au by KDDI

ARROWS Z ISW11F

取扱説明書

ごあいさつ

このたびはARROWS Z ISW11F(以下、「ISW11F」とします)をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に『取扱説明書』(本書)をお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。『取扱説明書』を紛失されたときは、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

memo

ISW11Fに付属する本書では、主な機能の主な操作のみ説明しています。
さまざまな機能のより詳しい説明については、『取扱説明書詳細版』またはISW11F内で利用できる『ISW11F取扱説明書』アプリケーションをご参照ください。
取扱説明書アプリケーション
ISW11Fでは、au電話本体内で詳しい操作方法を確認できる『ISW11F取扱説明書』アプリケーションを利用できます。
取扱説明書ダウンロード
『取扱説明書』(本書)と『取扱説明書詳細版』、『ISW11F設定ガイド』のPDFファイルをauホームページからダウンロードできます。
http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html
オンラインマニュアル
auホームページでは、『取扱説明書詳細版』を抜粋のうえ、再構成した検索エンジン形式のマニュアルもご用意しております。
http://www.au.kddi.com/manual/index.html

■For Those Requiring an English Instruction Manual
英語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the Basic Manual from the au website (available from approximately one month after the product is released).
『取扱説明書・抜粋(英語版)』をauホームページに掲載しています(発売約1ヶ月後から)。
Download URL: http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

安全上のご注意

ISW11Fをご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。
http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

au電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通話できません。また、電波状態の悪い場所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い場所へ移動しますと、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。(ただし、CDMA/GSM方式は通話上の高い秘話機能を備えております。)
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入し、電源を入れたときにお客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。

- お子様がお使いになるときは、保護者の方が『取扱説明書』をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- ISW11Fは国際ローミングサービス対応の携帯電話ですが、各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。詳しくは、「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。
- ISW11Fはパソコンなどと同様に、お客様がインストールを行うアプリケーションなどによっては、お客様のISW11Fの動作が不安定になったり、お客様の位置情報やISW11Fに登録された個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され不正に利用される可能性があります。このため、ご利用になるアプリケーションなどの提供元および動作状況について十分にご確認のうえご利用ください。

マナーを守ろう

電源を入れておくだけで、携帯電話からは常に弱い電波が出ています。周囲への心配りを忘れずに楽しく安全に使いましょう。

■ こんな場所では、使用禁止！

- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- 航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

■ 使う場所や声の大きさに気をつけて！

- 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。

■ 周りの人への配慮も大切！

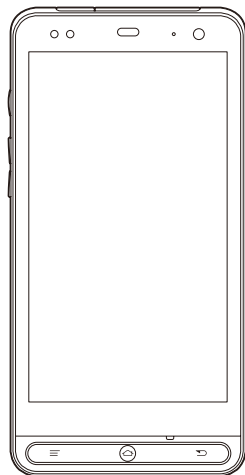
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。携帯電話の電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

本体付属品および主な周辺機器について

■ 本体

ISW11F(電池フタ、保証書含む)

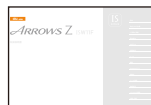
■ 付属品

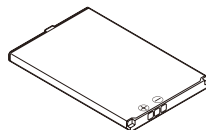
ISW11F設定ガイド

取扱説明書(本書)

電池パック(TSI12UAA)

保証書

お取扱上のご注意

Bluetooth®/無線LAN(Wi-Fi®)機能ご使用上の注意

防水/防塵性能に関する注意事項

グローバルパスポートご利用ガイド

001国際電話サービス(au国際電話サービス)ご利用ガイド

じぶん銀行・au損保サービスガイド

■ 試供品

microSDカード(2GB)

以下のものは同梱されていません。

- ACアダプタ
- ステレオイヤホン
- microUSBケーブル
- 卓上ホルダ
- HDMIケーブル

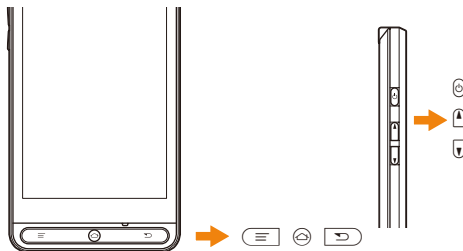
・指定の充電用機器(別売)をお買い求めください。

目次

安全上のご注意

本書の表記方法について

■ 掲載されているキー表示について

本書では、キーの図を以下のように省略しています。

■ 項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。
タップとは、ディスプレイに表示されているボタンやアイコンを指で軽く叩いて選択する動作です（▶P.32）。

表記例	意味
ホーム画面で（電話）→「1」「4」「1」→（発信）	ホーム画面左下のをタップします。続けて 1、4、1 の順にタップして、最後にをタップします。
ホーム画面で→「設定」	ホーム画面下のをタップし、表示されるメニューからをタップします。
→「新規作成」	を押して、表示されるオプションメニューから「新規作成」をタップします。

※本書で明記していない場合は、操作手順はホーム画面からの操作を説明しています。

■ 掲載されている画面表示について

本書に記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。また、画面の上下を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

memo

◎本書では、本体カラー「ストリームブルー」のお買い上げ時の表示を例に説明していますが、実際のキーや画面とは字体や形状が異なっていたり、一部省略している場合があります。また、本書のイラストと本製品の形状が異なることがあります。あらかじめご了承ください。
◎本書では「microSD™メモリカード（試供品）」および「microSDHC™メモリカード（市販品）」の名称を、「microSDカード」もしくは「microSD」と省略しています。

免責事項について

◎ 地震・雷・風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意・過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（情報内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。
◎ 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ 当社指定外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ お客様ご自身で登録された情報内容は、故障や障がいの原因にかかわらず保証いたしかねます。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。

安全上のご注意

■ 安全にお使いいただくために必ずお読みください。

この「安全上のご注意」には、ISW11Fをお使いになる方やほかの人々への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
お子様がお使いになるときは、保護者の方が取扱説明書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

以下の内容（表示・図記号）を良く理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■ 表示の説明

⚠危険	"取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※1）を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと"を示します。
⚠警告	"取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定されること"を示します。
⚠注意	"取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（※2）を負うことが想定されるか、または物的損害（※3）の発生が想定されること"を示します。

※1重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
※2傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
※3物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

■ 図記号の説明

	行ってはいけない（禁止）内容を示しています。		水にぬらしてはいけない（禁止）内容を示しています。
	分解してはいけない（禁止）内容を示しています。		必ず実行していただく（強制）内容を示しています。
	ぬれた手で扱ってはいけない（禁止）内容を示しています。		電源プラグをコンセントから抜いていただく（強制）内容を示しています。

■ 共通（ISW11F本体、au ICカード、電池パック、充電用機器、周辺機器）

⚠危険　必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

指示
ISW11Fに使用する電池パック、充電用機器、microUSBケーブルや変換アダプタ、イヤホン関連機器は必ず指定の周辺機器をご使用ください。
発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

禁止
高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、炎天下など）での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

禁止
電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

禁止
火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

禁止
外部接続端子やステレオイヤホン端子およびHDMI端子などをショートさせないでください。また、外部接続端子やステレオイヤホン端子およびHDMI端子などに導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入れたりしないようにしてください。火災や故障の原因になる場合があります。

指示
ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前にISW11Fの電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。また、ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態で使用してください。（「おサイフケータイ ロック設定」を利用されている場合はロックを解除した上で電源をお切りください。）

禁止
指定のACアダプタ（別売）をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

禁止
カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

⚠警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

指示
落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

指示
屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

分解禁止
分解や改造・お客様による修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりISW11F・車両などに不具合が生じてもKDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねます。
携帯電話の改造および改造された携帯電話の使用は電波法違反になります。

水ぬれ禁止
ぬれ手禁止
ISW11Fは防水性能を有する機種ですが、万一、水などの液体が外部接続端子カバーやステレオイヤホン端子カバー、電池フタなどからISW11F本体などに入った場合には、ご使用をおやめください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。

水ぬれ禁止
ISW11F本体がぬれている状態で充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる故障・火災の原因となります。水濡れ時の充電による故障は、保証外となり修理ができません。

禁止
外部接続端子やステレオイヤホン端子およびHDMI端子などに手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

禁止
落下などによって破損し、ISW11F本体の内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをしたりすることがあります。auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

禁止
所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

禁止
自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらのゲームや音楽再生、テレビ（ワンセグ）視聴などには使用しないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。

ステレオイヤホンなどをISW11F本体に装着し、テレビ(ワンセグ)を視聴したりゲームや音楽再生などをする場合は、適度な音量に調節してください。
音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。

⚠注意　必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

直射日光のあたる場所や高温になるところ(自動車内など)、極端に低温になるところ、湿気やほこりの多いところに保管しないでください。発熱・発火・変形・故障する原因となります。

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、傷害の原因となる場合があります。

ペットがISW11F本体や電池パックなどに噛みつかないよう注意してください。誤飲や破裂・発熱・発火・漏液・故障などの原因となります。

テレビ(ワンセグ)視聴時以外ではワンセグアンテナを収納してください。アンテナを引き出したままで通話などをすると顔などにあたり思わぬけがの原因となります。

使用中に煙が出たり、異臭や異音、過剰な発熱などの異常が起きたときはすぐに使用をやめてください。充電中であれば、指定の充電用機器(別売)をコンセントまたはソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。また、落下したり、水などにぬれたりして破損した場合もそのまま使用せず、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

ISW11Fを長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用しないでください。低温やけどになるおそれがあります。

外部から電源が供給されている状態のISW11F本体・電池パック・指定の充電用機器(別売)に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

電池フタを外したまま使用しないでください。

コンセントや配線機器の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

金属製のストラップやアクセサリーを使用されている場合は、充電の際に指定のACアダプタ(別売)の電源プラグや卓上ホルダ(別売)、電池パックの端子、特にコンセントなどに触れないように十分注意してください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

外部接続端子、ステレオイヤホン端子、HDMI端子およびmicroSDカード挿入口に液体・金属片・燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。外部接続端子を使用しないときは、ほこりなどが入らないようにカバーを閉めてください。

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

外部接続端子やステレオイヤホン端子およびHDMI端子などに外部機器などをお使いになるときは、端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。また、正しい方向で抜き差ししてください。破損・故障の原因となります。

ステレオイヤホンなどをISW11F本体に装着し音量を調節する場合は、少しずつ上げて調節してください。
始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与えるおそれがあります。

■ISW11F本体について

⚠警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。

航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器や医用電気機器のお近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話を植込み型心臓ペースメーカーなど装着部から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源をお切りください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は携帯電話の電源をお切りください。
   - 医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカなどにご確認ください。

高精度な電子機器の近くではISW11F本体の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知機・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

モバイルライトを目に近づけて点灯させないでください。また、モバイルライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

自動車などの運転者に向けてモバイルライトを点灯させないでください。目がくらんで運転不可能になり、事故を起こす原因となります。

ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていたりすると、一時的に筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす方がいます。こうした経験のある方は、事前に医師と相談してください。

通話・メール・インターネット・撮影・ゲームなどをするときや、テレビ（ワンセグ）視聴したり、音楽を聴くときなどは周囲の安全を確認してください。転倒・交通事故の原因となります。

ハンドストラップやワンセグ／FMトランスミッタアンテナなどを持って、ISW11F本体を振りまわさないでください。けがなどの事故や破損の原因となります。

赤外線ポートを目に向けて赤外線送信しないでください。目に影響を与える可能性があります。また、その他赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。

⚠注意　**必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

改造されたau電話は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。
au電話は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技適マーク」がau電話本体の銘板シールに表示されております。
au電話本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

モーションコントロール（モーションセンサー）をご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、ISW11Fをしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。
モーションコントロール（モーションセンサー）は、ISW11Fを傾けたり振ったりして操作をする機能です。振りすぎなどが原因で、人や物などに当たり、重大な事故や破損などにつながるおそれがあります。

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけないでください。記録内容が消失される場合があります。

FMトランスミッタは日本国内でご使用ください。FMトランスミッタ機能は、日本国内では無線局の免許を要しない微弱電波を使用しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。長時間使用した場合やお客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

●ISW11F本体

ISW11Fで使用している各部品の材料は次の通りです。

使用箇所		使用材質	表面処理
ディスプレイパネル		強化ガラス	飛散防止フィルム
外装ケース	（表示側）	PA樹脂	不連続蒸着＋アクリル系UV硬化塗装処理
	（電池装着側）	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
	（電池フタ）	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
フロントキー		PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
フロントキーパネル		アクリル樹脂	不連続蒸着＋アクリル系UV硬化処理
ホームキー		PC樹脂	アルミ蒸着
ワンセグ／FMトランスミッタアンテナ		PC・ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
アウトカメラパネル		アクリル樹脂	アクリル系UV硬化処理
サイドキー	電源ボタン	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
	音量ボタン	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
ストラッププレート		ステンレス鋼	Niメッキ
外部接続端子カバー		PC樹脂＋ポリエステル系エラストマー樹脂	不連続蒸着＋アクリル系UV硬化塗装処理
ステレオイヤホン端子カバー		PC樹脂＋ポリエステル系エラストマー樹脂	不連続蒸着＋アクリル系UV硬化塗装処理
充電端子		LCP樹脂＋ステンレス鋼	金メッキ

通常は外部接続端子カバー、ステレオイヤホン端子カバーを閉めた状態で使用してください。カバーを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定にご注意ください。驚いたりして、心臓に影響を与えるおそれがあります。

ISW11F本体の吸着物にご注意ください。受話口・スピーカー部には磁石を使用しているため、画びょうやピン・カッターの刃・ホチキス針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口・スピーカー部に異物がないか確かめてください。

ワンセグ／FMトランスミッタアンテナを折り曲げたり、ワンセグ／FMトランスミッタアンテナを伸ばした状態でau電話を振り回さないでください。けがやアンテナの変形・破損の原因となります。

砂浜などの上に直に置かないでください。受話口、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、ISW11F本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。

microSDカードの取り付けの際は、カードが飛び出すのを防ぐため、急に指をはなしたりせず、指定の方向にmicroSDカードがロックされるまで押し込んでください。取り外しの際は、同様にロックが解除されるまで押し込んでください。また、顔などを近づけないでください。特に小さなお子様には触らせないでください。けがや破損の原因となります。

microSDカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電池パックを取り外したり、ISW11Fの電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

テレビ(ワンセグ)視聴中は、ISW11F本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。やけど・故障の原因となります。

■電池パックについて

ISW11Fの電池パックはリチウムイオン電池です。

Li-ion 00

誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂のおそれがあり危険です。
必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピンなど）などと接続端子が触れないようにしてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。また、外装シールははがさないでください。電池内部の液が飛び出し、目に入ったりして失明などの事故や発熱・発火・破裂の原因となります。

電池パックは防水性能を有しておりません。電池パックをぬらさないでください。電池パックに水、海水、ペットの尿などの液が入ると発熱・破損・発火・感電・故障の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックを外してauショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。また、ぬれた電池パックは充電しないでください。

液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますので、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

落としたり、踏み付けたり、破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。液漏れや異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液に引火し、発火・破裂の原因となります。

電池パックをISW11F本体に接続するときは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂、火災、発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理をせず接続部を十分にご確認ください。

電池パックには寿命があります。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

電池パックの（+）と（−）をショートさせないでください。

■充電用機器について

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。
必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。

- 共通ACアダプタ01（別売）：AC100V（日本国内家庭用）
  単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。
- 上記以外の海外で充電可能なACアダプタ（別売）：AC100V〜240V
- 共通DCアダプタ（別売）：DC12V・24V（マイナスアース車専用）
- 卓上ホルダ（別売）：DC5.0V 1.5A

指定の充電用機器（別売）の電源プラグはコンセントまたはシガーライタソケットに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。

共通DCアダプタ01（別売）／共通DCアダプタ03（別売）のヒューズが切れたときは、指定（定格250V,1A）のヒューズと交換してください。指定以外のヒューズと交換すると、発熱・発火の原因となります。

指定の充電用機器（別売）の電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

禁止	充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。
禁止	雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電などの原因となります。
指示	指定の充電用機器（別売）の電源プラグにほこりが付着しているときは、コンセントまたはシガーライタソケットから抜き、ふき取ってください。そのまま放置すると、火災の原因となります。
プラグをコンセントから抜く	お手入れをするときは、指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電や回路のショートの原因となります。
指示	車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。
水ぬれ禁止	指定の充電用機器（別売）は防水性能を有しておりません。水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電、電子回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。
プラグをコンセントから抜く	長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。
水ぬれ禁止	風呂場など湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電や故障の原因となります。

⚠注意 **誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などのおそれがあります。必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

指示	充電は安定した場所で行ってください。傾いたところやぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災・故障の原因となります。
プラグをコンセントから抜く	指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。
禁止	共通DCアダプタ01（別売）／共通DCアダプタ03（別売）は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。
ぬれ手禁止	ぬれた手で指定の充電用機器（別売）を抜き差ししないでください。感電・故障の原因となります。
禁止	ISW11F本体から電池パックを外した状態で、指定の充電用機器（別売）を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

■au ICカードについて

⚠注意 **必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

指示	au ICカードを使用する機器は、当社が指定したものを使用してください。指定品以外のものを使用した場合、内部データの消失や故障の原因となります。指定品については、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
指示	ISW11F本体に挿入するときや、取り出すときは手や指を傷つけないようにご注意ください。
禁止	水にぬらしたり、ぬれた手で触ったり、汚したりしないでください。故障・破損の原因となります。
禁止	au ICカードのIC（金属）部分に直接手で触れたり、金属などをあててショートさせたりしないでください。静電気などにより内部データが変化・消失・故障するおそれがあります。
禁止	傷つけたり、折ったり、曲げたり、重いものを載せたりしないでください。また、落としたり衝撃を与えたりしないでください。内部データの消失や故障の原因となります。
禁止	au ICカードは、乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、傷害の原因となる場合があります。

取り扱い上のお願い

■ 共通(ISW11F本体・電池パック・充電用機器・au ICカード・変換ケーブル類)

- ISW11Fの防水性能(IPX5、IPX8相当)、防塵性能(IP5X)を発揮するために、電池フタや外部接続端子カバー、ステレオイヤホン端子カバーをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。
  ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。ISW11F内部に浸水させたり、電池パック、卓上ホルダ(別売)、オプション品に水をかけたりしないでください。付属品、オプション品は防水性能を有しておりません。雨の中や水滴がついたままでの電池パックの取り付け/取り外し、外部接続端子カバーやステレオイヤホン端子カバー、電池フタの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。
  調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンなどの中で重いものの下になったりしないようにしてください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
  (周囲温度5℃~35℃、湿度35%~85%の範囲内でご使用ください。)
  - 充電用機器
  - 変換ケーブル類
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
  (周囲温度5℃~35℃、湿度35%~90%の範囲内でご使用ください。ただし、36℃~40℃であれば一時的な使用は可能です。)
  - ISW11F本体
  - 電池パック・au ICカード(ISW11F本体装着状態)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となることがあります。また、このとき強い力を加えて充電端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。
- 家庭用電化製品(テレビ、スピーカーなど)をお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、離れてご使用ください。
- 音声通話中、テレビ(ワンセグ)視聴中および充電中など、ご使用状況によってはISW11F本体が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 電池パックを取り外す時は、ISW11Fの電源を切ってください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。
- ISW11F本体に電池パックを取り付ける際は、形状を確認し正しい向きで行ってください。誤って取り付けると、破損・故障の原因となります。うまく取り付けられない場合は、無理に取り付けず、「電池パックを取り付ける」を確認してから取り付けなおしてください。
- ISW11F本体に指定の充電用機器(別売)を接続する際は、指定の充電用機器(別売)のコネクタの形状を確認し正しい向きで行ってください。誤って接続すると、破損・故障の原因となります。うまく接続できない場合は、無理に接続せず、「指定のACアダプタ(別売)を使って充電する」を確認してから接続しなおしてください。
- お子様がご使用になる場合は、危険な状態にならないように保護者の方が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。

■ ISW11F本体について

- ISW11F本体(電池パックを取り外した背面)に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のISW11Fが電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- ISW11Fに登録された連絡先・メール・お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ISW11Fに保存されたメールやダウンロードしたデータ(有料・無料は問わない)などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- ISW11Fで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在することがあります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

- 強く押す・たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷や破損の原因となります。
- ディスプレイが金属などの堅い部材にあたらないようにしてください。また金属などの堅い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
- 公共の場所でご使用いただく際には、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- 静止画撮影で静止画撮影画面を長時間連続して表示し続けた場合や、動画撮影・テレビ(ワンセグ)を繰り返し長時間連続動作させた場合、ISW11F本体の一部が温かくなり、長時間触れていると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 長時間同じ画像を表示させているとディスプレイに残像が発生することがありますが故障ではありません。残像発生防止と消費電力節約のため、照明時間の設定を短い時間にすることをおすすめします。
- ISW11Fは、盗難、紛失時の不正利用防止のため、お客様のau ICカード以外ではご利用できないようロックがかけられております。ご利用になる方が変更される場合には、新しくご利用になる方がこのau ICカードをご持参のうえ、auショップ・PiPitにご来店ください。なお、変更処理は有償となります。
- カバンやポケットに入れているときにキーが誤動作しないように、画面ロックを設定をしておくことをおすすめします。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。ぬらした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- 照度センサーを指でふさいだり、照度センサーの上にシールなどを貼ると、周囲の明暗に照度センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 外部接続端子カバー、ステレオイヤホン端子カバーは、容易には外れない構造になっていますが、強く引っ張るなどの過度の力が加わった場合は破損を防止するため外れる仕組みとなっています。
  万一、外部接続端子カバー、ステレオイヤホン端子カバーが外れた場合は、取り付けてください。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合には、ISW11F内部に水滴がつくことがあります(結露といいます)。また、エアコンの吹き出し口などに置くと、急激な温度変化により結露する場合があります。結露が発生すると故障の原因になりますのでご注意ください。
- microSDカードを安全に正しくご使用していただくために、使用される前にmicroSDカードの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口(音声穴)が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- ISW11FのBluetooth®機能は日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。一部の国/地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国/地域の法規制などの条件をご確認ください。
- ISW11Fは不正改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
- 近接センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなることがありますのでご注意ください。
- 磁石やスピーカー、テレビなど磁力を有する機器に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。

■ タッチパネルについて

- ポケットやカバンなどに入れて持ち運ぶ際は、画面ロックの状態で収納してください。画面ロックを解除したまま収納すると誤動作の可能性があります。
- タッチ操作は指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因になる場合があります。
- ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼らないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- 爪先でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、突き指などけがの原因となる場合があります。

■ 電池パックについて

- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下し、ご使用できる時間が短くなります。また、電池寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。
- 長期間ご使用にならない場合には、ISW11F本体から取り外して高温多湿を避けて保管してください。
- 電池パックはご使用条件により、寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。
- 不要な電池パックは一般のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、寿命となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
- 電池パックを取り外すときは、必ず取り外し用ツメを利用して持ち上げてください。取り外し用ツメ以外から持ち上げようとすると、コネクタを破損するおそれがあります。

■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。
- 指定の充電用機器（別売）の電源コードをアダプタ本体や卓上ホルダ（別売）に巻きつけないでください。感電、発熱、火災の原因となります。
- 指定の充電用機器（別売）の電源プラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電、発熱、火災の原因となります。

■ カメラについて

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- ISW11Fの故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データが変化または消失することがあり、この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影（結婚式など）をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 他人の容貌などをみだりに撮影・公表することは、その人の肖像権などの侵害となるおそれがありますのでご注意ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない情報の記録には使用しないでください。

■ 著作権について

- 音楽・映像・コンピュータ・プログラム・データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）・改変・複製物の譲渡・ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。ISW11Fを使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。
- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。なお、実演、興行および展示物などには、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますのでご注意ください。

■ 肖像権などについて

- 他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、だれにでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮り公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

■ au ICカードについて

- au ICカードは、auからお客様への貸与品になります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますのでご注意ください。解約などを行って不要になったau ICカードは、auショップもしくはPiPitまでお持ちください。

- 故障と思われる場合、盗難や紛失・破損した場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。
- au ICカードを他のICカードリーダーなどに挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au ICカードのIC（金属）部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは乾いた柔らかい布で拭いてください。
- au ICカードにシールなどを貼らないでください。
- au ICカード以外のカードを本製品に挿入しないでください。au ICカード以外のカードを本製品に挿入して使用することはできません。

<ISW11Fの記録内容の控え作成のお願い>

- ご自分でISW11Fに登録された内容や、本機外からISW11Fに受信・ダウンロードした内容で、重要なものは控え※をお取りください。
ISW11Fのメモリは、静電気・故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化することがあります。

※控え作成の手段

・ 連絡先や、音楽データ、撮影した静止画など、重要なデータはmicroSDカードに保存しておいてください。または、メールに添付して送信することで、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめご了承ください。

お知らせ

ご利用いただく各種暗証番号について

ISW11Fをご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。

ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

● 暗証番号

使用例	① お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合
	② お客さまセンター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● ロック解除用暗証番号

使用例	画面ロックの認証設定などの設定／解除をする場合
初期値	1234

● PINコード

使用例	第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐ場合
初期値	1234

● パスワード

使用例	「おサイフケータイ ロック設定」を利用する場合
初期値	なし

プライバシーを守るための機能について

保存されているデータのプライバシーを守るために、ISW11Fには次のような機能が用意されています。

- 画面ロックの認証設定
- おサイフケータイ ロック設定

PINコードについて

■PIN1コード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPIN1コードの入力を必要にすることができます。また、PIN1コードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。
PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPIN1コードは「1234」、入力要否は「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じてPIN1コードは4～8桁のお好きな番号、入力要否は「入力必要」に変更できます。

■PINロック解除コード

PIN1コードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPIN1コードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ･PiPitもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

◎「PIN1コード」はデータの初期化を行ってもリセットされません。

防水／防塵性能に関する注意事項

正しくお使いいただくために、「防水／防塵性能に関する注意事項」の内容をお読みのうえ、正しくご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

■ 防水／防塵性能について

ISW11Fは電池フタや外部接続端子カバーとステレオイヤホン端子カバーをしっかりと取り付けた状態でIPX5（旧JIS保護等級5）相当※1、IPX8（旧JIS保護等級8）相当※2の防水性能およびIP5X（JIS保護等級5）相当※3の防塵性能を有しております（当社試験方法による）。

※1 IPX5（旧JIS保護等級5）相当
内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことを意味します。

※2 IPX8（旧JIS保護等級8）相当
常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの水槽に電話機本体を静かに沈め、約30分間水底に放置しても、電話機内部に浸水せず、電話機としての機能を保つことを意味します。

※3 IP5X（JIS保護等級5）相当
防塵試験用粉塵（直径75μm以下）が入ったとしても所定の動作および安全性を損なわないように保護されていることを意味します。

memo

◎実際のご使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

■ ご使用にあたっての重要事項

- 砂浜などの上に直接置かないでください。送話口・受話口・スピーカー部などに砂などが入り音が小さくなったり、ISW11F本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
- 外部接続端子カバーやステレオイヤホン端子カバー、電池フタが浮いている箇所がないことを確認しながら確実に取り付けてください。

※外部接続端子カバーとステレオイヤホン端子カバーの閉じ方は「外部接続端子カバー／ステレオイヤホン端子カバーを閉じる」（▶P.27）をご参照ください。
※電池フタの閉じ方は「電池パックを取り付ける」（▶P.28）をご参照ください。

- 外部接続端子カバーや電池フタとISW11F本体の間に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 水中でISW11Fを使用（キー操作を含む）しないでください。
- お風呂場、台所など、湿気の多い場所には長時間放置しないでください。このISW11Fは防湿仕様ではありません。
- ISW11F本体の防水性能は、常温（5℃～35℃）の真水・水道水にのみ対応しています。
以下の例のような液体をかけたり、浸けたりしないでください。
また、砂や泥なども付着させないでください。
例：せっけん・洗剤・入浴剤などの入った水／海水／プールの水／温泉／熱湯／薬品／汗

■ 利用シーン別注意事項

●雨の中で

- 雨の中、傘をささずにぬれた手で持って通話できます。
※やや強い雨（1時間の雨量が20mm未満）まで
- 雨がかかっている最中、ISW11Fに水滴がついているとき、または手がぬれている状態での外部接続端子カバーやステレオイヤホン端子カバー、電池フタの開閉は絶対にしないでください。

●お風呂場で

- テレビを見るときは安定した場所に置いて使用してください。
- お風呂で使用できます。ぬれた手で持って通話できますが、湯船には浸けないでください。

- 温泉やせっけん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。
- 水中で使用しないでください。故障の原因になります。
- ご使用する場所によっては、電波状態が悪くなることがあります。
- 急激な温度変化は、結露の原因となります。寒いところから暖かいお風呂などにISW11Fを持ち込むときは、ISW11Fが

常温になってから持ち込んでください。
- ISW11Fに結露が発生した場合、結露が取れるまで常温で放置してください。
- お風呂場での長時間のご使用はおやめください。
- 浴槽に浸けたり、落下させたりしないでください。
- 高温のお湯をかけないでください。耐熱設計ではありません。
- 周囲温度5℃～40℃（ただし、36℃以上はお風呂場などでの一時的な使用に限る）、湿度35%～90%の範囲で使用してください。
- 卓上ホルダ(別売)をお風呂場へ持ち込まないでください。
- 耐水圧設計ではありませんので、蛇口やシャワーなどで高い水圧をかけないでください。

●キッチンで

- テレビを見るときは安定した場所に置いて使用してください。
- せっけん、洗剤、調味料、ジュースなど水道水以外のものを、かけたり浸けたりしないでください。
- 高温のお湯や冷水に浸けたり、かけたりしないでください。耐熱設計ではありません。また、5℃未満の冷水につけると故障の原因となります。
- 強い流水（6リットル／分を超える）をかけないでください。
- コンロのそばや冷蔵庫の中など、極端に高温・低温になるところに置かないでください。

●プールサイドで

- テレビを見るときは安定した場所に置いて使用してください。
- プールの水に浸けたり、落下させたりしないでください。
- 水中で使用しないでください。故障の原因となります。
- プールの水がかかった場合は、やや弱めの水流（6リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で洗い流してください。洗うときは電池フタをしっかりと取り付けた状態で、外部接続端子カバーとステレオイヤホン端子カバーが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。

- 炎天下や高温になる場所で使用・放置しないでください。
- 外部接続端子カバーやステレオイヤホン端子カバー、電池フタをしっかり閉じた状態で防水性能を保ちます。

●洗う

- せっけん、洗剤など水道水以外のものを、かけたり浸けたりしないでください。
- やや弱めの水流（6リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で洗えますが、耐水圧設計ではありませんので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗うときは電池フタをしっかりと取り付けた状態で、外部接続端子カバーとステレオイヤホン端子カバーが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。

■防水／防塵性能を維持するために

●ゴムパッキンについて

外部接続端子カバーやステレオイヤホン端子カバー、電池フタのゴムパッキンは、防水／防塵性能を維持するための重要な部品です。次のことにご注意ください。

- はがしたり、傷つけたりしないでください。
- 外部接続端子カバーやステレオイヤホン端子カバー、電池フタを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないよう注意してください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水／防塵性能が維持できなくなる場合があります。
- 常温（5℃～35℃）の真水・水道水以外の液体（温水や海水、洗剤、薬品、汗など）が付着すると、防水／防塵性能を維持できなくなる場合があります。
- 外部接続端子カバーやステレオイヤホン端子カバー、電池フタの開閉などをするときは手袋などをしたまま操作しないでください。また、ゴミなどが付着しないようにしてください。ゴムパッキンの接触面は微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）がわずかで

も挟まると浸水の原因となります。微細なゴミが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取って必ず取り除いてください。
- 外部接続端子カバーやステレオイヤホン端子カバー、電池フタの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つくおそれがあり、浸水の原因となります。
- 防水／防塵性能を維持するため、ゴムパッキンは異常の有無に関わらず、2年ごとに交換することをおすすめします(有償)。ゴムパッキンの交換については、お近くのauショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

●海水／洗剤／砂／泥などが付着した場合

万一水以外(海水／洗剤／砂／泥など)が付着してしまった場合、直ちに水で洗い流してください。
- やや弱めの水流(6リットル／分以下、常温(5℃～35℃)の水道水)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温の水道水で洗えます。
- 洗うときは電池フタをしっかりと取り付けた状態で、外部接続端子カバーとステレオイヤホン端子カバーが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。

●水でぬれたあとは

- 水でぬれたあとは、水抜きをし、乾いた清潔な布でISW11Fの水滴を拭き取ってください。
  ※外部接続端子部がショートするおそれがありますので水滴が付着したまま放置しないでください。
  ※寒冷地ではISW11Fに水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因になります。水滴が付着したまま放置しないでください。
- ISW11Fに水滴が付着したまま放置しないでください。キー部分は水分が入り込む構造になっていますが、入り込んだ水分はISW11Fを振るなどして払い落としてください。(この場合、周囲に注意し、ISW11Fを振り落とさないよう十分ご注意ください。)残った水分は乾いた清潔な布で速やかに拭き取ってください。
- ISW11Fに水や雪がついた場合は、清潔な乾いた布で拭き取ってください。拭き取れなかった水や隙間にたまった水で服やバッグをぬらす場合がありますのでご注意ください。

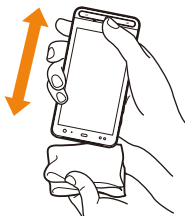
●水抜きについて

ISW11F本体に水滴が付着したままご使用になると、スピーカーなどの音量が小さくなったり、衣服やカバンなどをぬらしてしまうことがあります。
また、キー部分などの隙間から水分が入り込んでいる場合がありますので、以下の手順でISW11Fの水分を取り除いてください。

1 ISW11F表面の水分を乾いた布などでよく拭き取る

2 右図のようにISW11Fをしっかりと持って、少なくとも20回程度水滴が飛ばなくなるまで振る。両面とも同じように振る

ISW11Fを振り落とさないように、しっかり握ってください。

3 乾いた布などにISW11Fを軽く押し当て、送話口・受話口・スピーカー・キーなどの隙間に入った水分を拭き取る

4 乾いたタオル・布などを下に敷き、常温で放置する（30分程度）

上記手順を行った後でも、ISW11Fに水分が残っている場合があります。
ぬれて困るもののそばには置かないでください。また、衣服やカバンなどをぬらしてしまうおそれがありますのでご注意ください。

■ 充電に関する注意事項

電池パック、卓上ホルダ（別売）および指定の充電用機器（別売）、オプション品は防水／防塵性能を有していません。充電時、および充電後には、次の点を確認してください。

- ぬれたままISW11Fを充電しないでください。水にぬれたあとに充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで水を拭き取ってから、卓上ホルダ（別売）に差し込んだり、外部接続端子カバーを開いてください。
- 外部接続端子カバーを開いて充電した場合には、充電後はしっかりとカバーを閉じてください。外部接続端子からの浸水を防ぐため、卓上ホルダ（別売）を使用して充電することをおすすめします。
- ISW11Fがぬれている状態では絶対に充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- ぬれた手で卓上ホルダ（別売）および指定の充電用機器（別売）に触れないでください。感電の原因となります。
- 卓上ホルダ（別売）および指定の充電用機器（別売）は、水のかからない状態で使用してください。火災・感電の原因となります。
- 卓上ホルダ（別売）および指定のACアダプタ（別売）は、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りで使用しないでください。火災・感電の原因となります。

■ その他の注意事項

- 温泉やせっけん、洗剤、入浴剤の入った水などには絶対に浸けないでください。また、水中で使用したり、水中に長時間沈めたりしないでください。故障の原因となります。
- 手がぬれているときやISW11Fに水滴がついているときには、電池パックの取り付け／取り外し、外部接続端子カバーとステレオイヤホン端子カバーの開閉はしないでください。
- 耐熱性について
  熱湯・サウナ・熱風（ドライヤーなど）などは使用しないでください。耐熱設計ではありません。
- 送話口・受話口・スピーカーなどを綿棒やとがったものでつつかないでください。防水／防塵性能が損なわれることがあります。
- ISW11Fは水に浮きません。
- 落下させるなどISW11Fに強い衝撃を与えないでください。防水／防塵性能が維持できなくなる場合があります。
- 周囲温度5℃～40℃（ただし、36℃以上はお風呂場などでの一時的な使用に限る）、湿度35％～90％の範囲で使用してください。範囲を超える極端に暑い場所や寒い場所で使用すると、防水／防塵性能が維持できない場合があります。
- 電池フタが破損した場合は、電池フタを交換してください。破損箇所から内部に水が入り、感電や電池パックの腐食などの故障の原因となります。
- 外部接続端子カバーやステレオイヤホン端子カバー、電池フタが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、電池パックを外した状態で、お近くのauショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。
- 送話口・受話口・スピーカーに水滴を残さないでください。通話不良となるおそれがあります。

Bluetooth®／無線LAN（Wi-Fi®）機能をご使用の場合のお願い

周波数帯について

au電話のBluetooth®機能および無線LAN（Wi-Fi®）機能は、2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまでの周波数を使用します。

- **Bluetooth®機能：2.4FH1**
  ISW11Fは2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。
- **無線LAN（Wi-Fi®）機能：2.4DS/OF4**
  ISW11Fは2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。

▬ ▬ ▬

2.402GHz～2.480GHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

Bluetooth®についてのお願い

- ISW11FのBluetooth®機能は日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。一部の国／地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線LANやBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

●Bluetooth®ご使用上の注意

ISW11FのBluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. ISW11Fを使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、ISW11Fと「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかにISW11Fの使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

無線LAN(Wi-Fi®)についてのお願い

- ISW11Fの無線LAN(Wi-Fi®)機能は日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。一部の国／地域では無線LAN(Wi-Fi®)機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 電気製品、AV･OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 無線LAN(Wi-Fi®)対応の航空機内であってもISW11Fは使用できません。機内モードに設定してから、電源をお切りください。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

●無線LAN(Wi-Fi®)ご使用上の注意

ISW11Fの無線LAN(Wi-Fi®)機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業･科学･医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. ISW11Fを使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、ISW11Fと「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかにISW11Fの使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

◎ISW11FはすべてのBluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との動作を保証するものではありません。

◎無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)によるデータ通信を行う際はご注意ください。

◎無線LAN(Wi-Fi®)は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときには、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

◎Bluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、KDDI(株)･沖縄セルラー電話(株)では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎Bluetooth®と無線LAN(Wi-Fi®)は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)のいずれかの使用を中止してください。

FMトランスミッタ利用時のご注意

- FMトランスミッタは日本国内でご使用ください。海外でご使用になると罰せられることがあります。
- FMトランスミッタは無線局の免許を必要としない微弱電波を使用しています。このため、受信側の機器や周囲の状況により、ノイズや音の途切れ、ひずみなどが発生する場合があります。
- FMトランスミッタは、FMトランスミッタアンテナを伸ばしてからご使用ください。

- ISW11Fと受信側の機器との間に障害物がある場合や、ISW11Fに金属類を近付けた場合などもノイズや音の途切れ・ひずみなどの原因となりますのでご注意ください。
- ノイズや音の途切れ、ひずみなどが発生する場合は、ISW11Fを受信側の機器のアンテナに向けるようにするなど、ISW11Fの向きを変えて良好に聴こえる方向を探してください。
- 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合やワンセグ視聴中などは、FMトランスミッタを使用できません。

パケット通信料についてのご注意

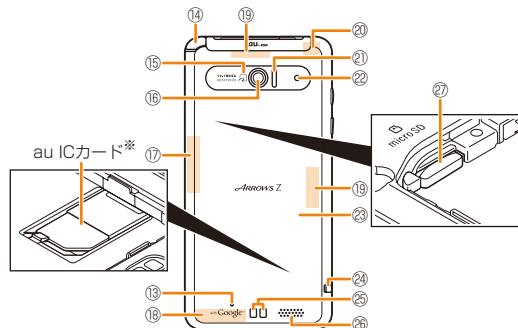
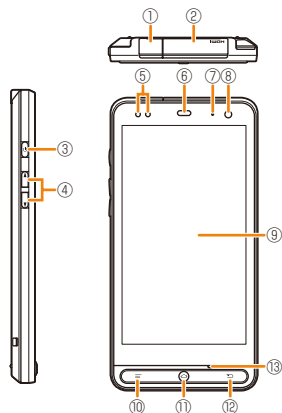
- ISW11Fは常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にパケット通信が行われる場合があります。
  このため、ご利用の際はパケット通信料が高額になる場合がありますので、パケット通信料割引サービスへのご加入をおすすめします。
- ISW11Fでのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、Eメールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、パケット通信は有料となります。(「auからの重要なお知らせメール」、「WEB de 請求書お知らせメール」などのEメール受信も有料となります。)
  また、プランEシンプル／プランEにご加入された場合であっても、Eメール(~@ezweb.ne.jp)の送受信は無料にはならず、パケット通信料が発生します。(「Eメール(~@ezweb.ne.jp)」をご利用いただくにはIS NETへのご加入が必要です。)

※無線LAN(Wi-Fi®)接続の場合はパケット通信料はかかりません。
※WiMAX機能をご利用いただく場合、別途月額利用料がかかります。
※WiMAXは、お買い上げ時(またはリセット時)はオンの状態となっています。

Androidマーケット／au one Market／アプリケーションについてのご注意

- アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万が一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリケーションなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- ISW11Fに搭載されているアプリケーションやインストールしたアプリケーションはアプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告無く変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。
- アプリケーションによっては、microSDカードをセットしないとご利用できない場合があります。
- アプリケーションの中には動作中スリープモードにならなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。

ご利用の準備

各部の名称と機能

※au ICカードの取り扱いについては、「au ICカードについて」（▶P.29）をご参照ください。

	名称	説明
①	ステレオイヤホン端子	市販のステレオイヤホンを接続します。
②	外部接続端子	共通ACアダプタ03（別売）やmicroUSBケーブル01（別売）、HDMIケーブル（市販品）などを接続します。
③	電源ボタン	長く押して電源を入れます（▶P.31）。 電源を入れているときに長く押して、マナーモード、機内モードをオン／オフしたり、電源を切ったりします。 短く押してスリープモードを設定／解除します。
④	音量ボタン ／	相手の声やスピーカーの音量を調節します（▶P.47）。

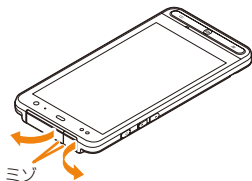
	名称	説明
⑤	近接センサー／照度センサー	近接センサーは、通話中にタッチパネルの誤動作を防ぐためのセンサーです。センサー部分に保護シートやシールなどを貼り付けると、近接センサーが誤動作する場合があります。 照度センサーは、周囲の明るさを検知して、ディスプレイのバックライトの明るさを自動調節します。
⑥	受話口(レシーバー)	相手の声がここから聞こえます。
⑦	お知らせLED	• 赤色点灯：充電中 • 電話着信中や未確認の不在着信、新着メールの通知があるとき(通知設定時)などは、設定に従って点灯します。
⑧	インカメラ	自分撮りなどに使用します。
⑨	ディスプレイ(タッチパネル)	指でなぞって画面をスクロールしたり、項目を指で軽く叩いて選択します。
⑩	メニューキー	現在の画面で使用できるオプションメニューを表示します。 文字入力時に1秒以上押して、キーボードを表示／非表示します。
⑪	ホームキー	ホーム画面に戻ります。 1秒以上押して最近使用したアプリケーションを表示します。
⑫	バックキー	前の画面に戻ります。
⑬	送話口(マイク)	自分の声をここから送ります。音声を録音するときにも使用します。背面のマイクは雑音を検知します。
⑭	ワンセグ／FMトランスミッタアンテナ	ワンセグを視聴するときやFMトランスミッタを利用するときに伸ばします。通話時やブラウザの利用時などに伸ばしても、通話やデータ通信に影響はありません。
⑮	FeliCaマーク	おサイフケータイ® 利用時にこのマークをリーダー／ライターにかざしてください。
⑯	アウトカメラ	静止画や動画を撮影します。
⑰	Bluetooth®／Wi-Fi®アンテナ部分	Bluetooth®／Wi-Fi®アンテナが内蔵されています。
⑱	内蔵アンテナ部分	通話やデータ通信などのアンテナが内蔵されています。
⑲	WiMAXアンテナ部分	WiMAXアンテナが内蔵されています。
⑳	GPSアンテナ部分	GPSアンテナが内蔵されています。
㉑	赤外線ポート	赤外線通信に使用します。
㉒	モバイルライト	カメラ撮影時に点灯します。
㉓	電池フタ	－
㉔	ストラップホール	－
㉕	卓上ホルダ用充電端子	卓上ホルダ(別売)を使用して充電するときの端子です。
㉖	スピーカー	着信音や音楽の再生音、スピーカーフォン利用中に相手の声が聞こえます。
㉗	microSDカード挿入口	microSDカードを挿入します(▶P.52)。

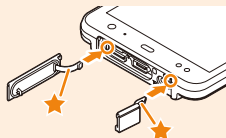
memo

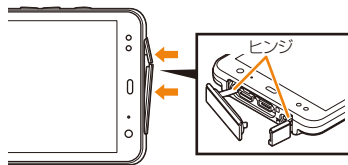
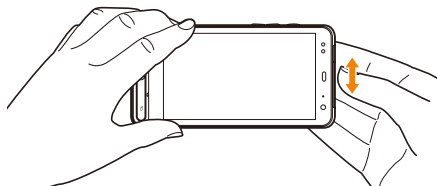
◎近接センサー／照度センサー／内蔵アンテナ／GPSアンテナの上に画面保護シールやデコレーション用のシールなどを貼らないでください。
◎通話中に近接センサー／照度センサーをふさぐと、画面が消灯します。
◎ISW11Fを持つとき、内蔵アンテナ付近を指や金属物などで触れたりおおったりすると電波感度が弱まることがあります。

外部接続端子カバー／ステレオイヤホン端子カバーを開く／閉じる

外部接続端子カバー／ステレオイヤホン端子カバーを開く

1 背面側にあるミゾに指をかけ、矢印の方向に開く

memo

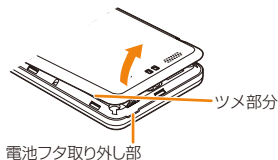
◎ 外部接続端子カバー／ステレオイヤホン端子カバーを強く引っ張らないようご注意ください。特に外部接続端子やステレオイヤホン端子に接続しているケーブルを取り外す際にカバーを一緒に引っ張ると必要以上の力が加わる可能性があります。
◎ 外部接続端子カバー／ステレオイヤホン端子カバーを強く引っ張ると、カバーが変形したり、本体から外れてしまったり破損の原因となります。
◎ 外部接続端子カバー／ステレオイヤホン端子カバーが外れたときは、図の向きで、★の部分を押しながら挿入してください。

外部接続端子カバー／ステレオイヤホン端子カバーを閉じる

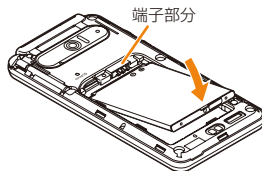
1 カバーのヒンジを収納してから外部接続端子カバー／ステレオイヤホン端子カバー全体を指の腹で押し込む

2 矢印の方向になぞり、カバーが浮いていることのないように確実に閉じる

電池パック、電池フタの取り付けかた／取り外しかた

- 電池パックと電池フタの取り付け／取り外しは、電源を切ってから行ってください。
- 電池フタの取り付け／取り外しは、ISW11Fのディスプレイなどが傷つかないよう、手に持って行ってください。
- 電池フタはISW11Fの水分をよく拭きとってから、取り外してください。
- ぬれた手で電池パックの交換は行わないでください。
- ISW11F専用の電池パックをご利用ください。

電池パックを取り付ける

1 電池フタ取り外し部に指を当てて、電池フタを矢印の方向に持ち上げる

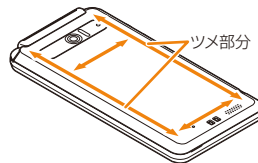
- ツメが外れるのを確認してから、矢印の方向に電池フタを持ち上げてください。

2 電池パックを取り付ける

- 電池パックの⊕⊖が表示されている面を上にして、電池パックの端子部分をISW11F本体の端子部分に合わせてから、矢印の方向に取り付けます。
- 形状を確認し、正しい向きで取り付けてください。

3 電池フタの向きを確認して、本体に合わせるように載せる

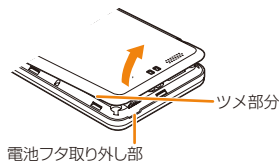
- 装着の前に、電池フタの裏側のゴムパッキン部分などにゴミが付着していないことを確認してください。

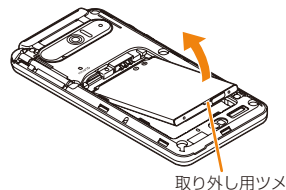
4 電池フタ周辺にあるツメ部分および中央付近を矢印の方向へなぞるようにしっかりと押す

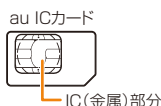
- 防水／防塵性能を維持するために、浮いている箇所がないことを確認しながら確実に取り付けてください。

※「防水／防塵性能に関する注意事項」(▶P.18)をご参照ください。

電池パックを取り外す

1 電池フタ取り外し部に指を当てて、電池フタを矢印の方向に持ち上げる

- ツメが外れるのを確認してから、矢印の方向に電池フタを持ち上げてください。

2 電池パックを取り外す

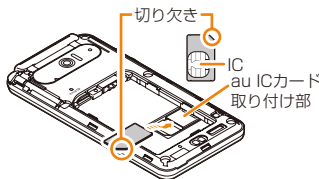
- 電池パックの取り外し用ツメを利用して、矢印の方向に持ち上げて取り外します。
- 取り外し用ツメ以外の方向から持ち上げようとすると、本体または電池の接続部を破損するおそれがあります。

au ICカードについて

au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。ISW11Fにau ICカードが正しく取り付けられていないと、電話の発着信やメールの送受信などの操作が行えません。

au ICカードの取り付けかた／取り外しかた

- au ICカードの取り付け／取り外しは、ISW11Fの電源を切り、電池パックを取り外してから行います。

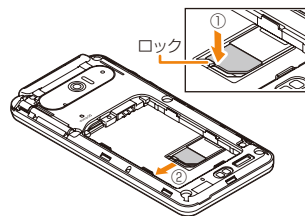
■au ICカードを取り付ける

1 au ICカードのIC面を下にして、au ICカード取り付け部の中に差し込む

- 切り欠きの方向にご注意ください。
- 電池パックの取り外しかたについては、「電池パックを取り外す」（▶P.28）をご参照ください。

■au ICカードを取り外す

1 指でロックを押しながら（①）、au ICカードを②の方向に2～3mm引き出す

2 ロックから指を離し、au ICカードを軽く押さえながら②の方向へスライドさせる

- au ICカードを下方向に強く押し付けないでください。

memo

◎au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
- au ICカードのIC（金属）部分や、ISW11F本体のICカード用端子には触れないでください。
- 正しい挿入方向をご確認ください。
- 無理な取り付け、取り外しはしないでください。

◎au ICカードを正しく取り付けていない場合やau ICカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。

◎取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。

充電する

お買い上げ時は、電池パックは十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。

卓上ホルダ（別売）と指定のACアダプタ（別売）を使って充電する

卓上ホルダ（別売）を使って充電する方法を説明します。別途、指定のACアダプタ（別売）が必要です。指定のACアダプタ（別売）については、「周辺機器のご紹介」（▶P.57）をご参照ください。（お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。ご了承ください。）

- あらかじめ「卓上ホルダ充電」を「急速充電（ACアダプタ）」に設定してください。（▶P.45「初期設定について」）

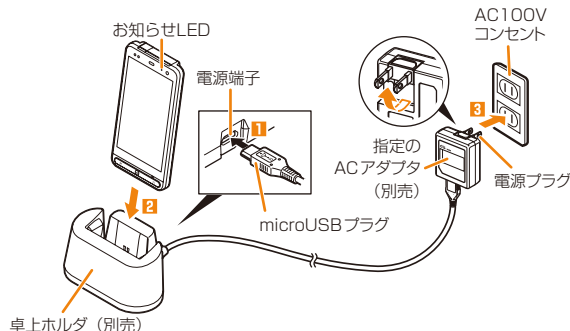
1 指定のACアダプタ（別売）のmicroUSBプラグを卓上ホルダ（別売）に接続する

指定のACアダプタ（別売）のmicroUSBプラグの形状をご確認のうえ、まっすぐ平行に差し込みます。

2 電池パックを付けたISW11Fを卓上ホルダ（別売）に取り付ける

3 指定のACアダプタ（別売）の電源プラグをコンセントに差し込む

4 お知らせLEDが赤色に点灯していることを確認する

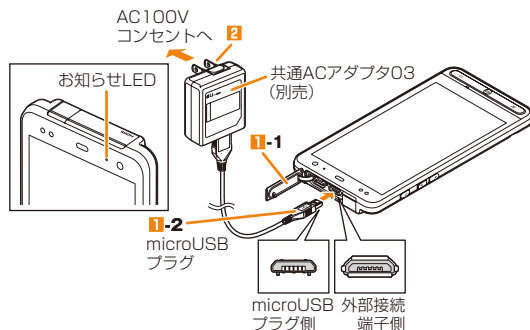
充電が完了すると消灯します。

memo

◎ISW11Fを卓上ホルダ（別売）に差し込んだまま発信したり、電話を受けたり、通話をしないでください。

◎卓上ホルダ（別売）とパソコンをmicroUSBケーブル01（別売）を使って接続した場合、お使いのパソコンによっては充電時間が長くなったり、充電しないことがあります。

◎ISW11Fが左右に傾かないようにご注意ください。

指定のACアダプタ（別売）を使って充電する

共通ACアダプタ03（別売）を使って充電する方法を説明します。（お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。ご了承ください。）

1 ISW11Fの外部接続端子カバー（1-1）を開け、共通ACアダプタ03（別売）のmicroUSBプラグ（1-2）を差し込む

- microUSBプラグと外部接続端子の形状を確認し、まっすぐ平行に差し込みます。

2 共通ACアダプタ03（別売）の電源プラグをコンセントに差し込む

- 充電中はお知らせLEDが赤色に点灯します。充電が完了すると消灯します。

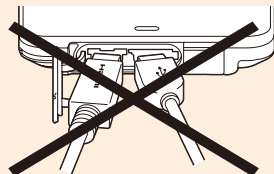
3 充電が終わったら、共通ACアダプタ03（別売）の電源プラグをコンセントから抜く

4 microUSBプラグを持ってまっすぐ引き抜き、外部接続端子カバーを閉める

memo

◎ISW11FとパソコンをmicroUSBケーブル01（別売）で接続しても充電ができます。パソコン上に「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面が表示された場合は、「キャンセル」を選択してください。

◎充電後は水分やほこりなどの侵入を防ぐために、外部接続端子カバーをしっかり閉じてください。（▶P.27「外部接続端子カバー／ステレオイヤホン端子カバーを閉じる」）

◎共通ACアダプタ（別売）とHDMIケーブル（市販品）は、同時に差し込まないでください。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 ISW11Fが1回振動するまで、⏻を押したままにする

しばらくすると、ロック画面が表示されます。

2 ロック画面のを右または左にスライド

ロック解除され、ホーム画面が表示されます。

memo

◎初めて電源を入れたときは「はじめに」の画面が表示されます。（▶P.45「初期設定について」）

電源を切る

1 携帯電話オプションメニューが表示されるまで、⏻を押したままにする

2 「電源を切る」→「OK」

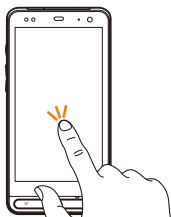
基本操作

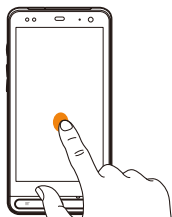
タッチパネルの使いかた

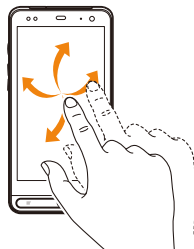
ISW11Fのディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

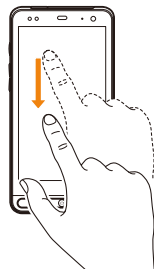
- ディスプレイが汚れていたり汗や水でぬれていると、タッチパネルが誤動作する場合があります。その場合はディスプレイの表面をきれいに拭き取ってください。

■タップ

画面の項目やアイコンを指で軽く叩いて選択します。

■ロングタッチ

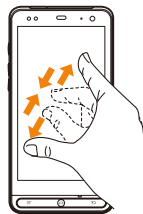
画面の項目やアイコンを指で押さえたままにします。
ポップアップメニューなどを表示する場合に使います。

■フリック

ホーム画面やギャラリーなど、複数のページやデータがあるときに画面を上下左右にすばやくはらうように触れると、画面が切り替わります。

■ドラッグ

画面の項目やアイコンを指で押さえながら移動します。

■スライド

設定メニューやWebページ、Officeファイル、静止画の拡大表示時など、1画面で表示されないときに、画面に触れながら移動して表示させます。

■ピンチ

Webページや静止画などの表示中に、画面を2本の指で広げる（ピンチアウト）と拡大し、狭める（ピンチイン）と縮小します。

画面について

アイコンの見かた

画面上部のステータスバーにはISW11Fの状態を示すアイコンが表示されます。

主な通知アイコン	
	新着Gmail
	新着PCメール
	新着Cメール・お留守番サービスの伝言お知らせ・着信お知らせ
	緊急地震速報
	新着Eメール
	新着インスタントメッセージ
	音楽プレイヤーで再生中
	同期トラブル
	無線LAN（Wi-Fi®）のオープンネットワークが利用可能
	Bluetooth® 通信でファイル受信
	USB接続中
	通話中（▶P.47）
	不在着信（▶P.48）
	応答保留中（▶P.48）
	未確認の伝言メモ（数字は件数）
	Androidマーケットなどからのアプリケーションがインストール完了（▶P.49）
	Androidマーケットのアプリケーションがアップデート可能
	au one Marketからのアプリケーションがインストール完了
	au one Marketのアプリケーションがアップデート可能
	隠れた通知（数字は件数）
	イヤホン接続中（ISW11Fのマイクから音声入力中）
	イヤホン接続中（イヤホンのマイクから音声入力中）
	テレビ（ワンセグ）受信状態
	DiXiM起動中

主なステータスアイコン	
	ATOKのかな入力モード（▶P.43）
	ATOKの英数字入力モード（▶P.43）
	ATOKの数字入力モード（▶P.43）
	ATOKの手書き入力
	ATOKの絵文字／顔文字／記号、定型文、文字コード入力
	おサイフケータイ ロック設定利用中
	データ同期中
	GPS測位中
	Bluetooth®機能オン
	Bluetooth®対応機器と接続中
	無線LAN（Wi-Fi®）接続中※
	WiMAX接続中※
	スピーカーフォン オン
	通常マナーモード（▶P.40）
	サイレントマナー（▶P.40）
	アラームONマナー（▶P.40）
	オリジナルマナー（▶P.40）
	着信時バイブレータ オン
	着信音量OFF（サイレント）中

	マイクミュート
	ローミング先でパケット通信が可能な状態
	GSMローミング中に通話が可能な状態
	CDMAローミング中に通話が可能な状態
	au ICカード未挿入
／	パケット通信利用可能※
／	パケット通信利用中※
	機内モード（▶P.40）
	圏外
	電波状態※
	電池レベル 電池残量十分／電池残量が少ない／要充電
	充電中（▶P.30）
	FMトランスミッタ出力中

※Googleアカウントでログインしている場合は、緑色で表示されます。

基本操作

通知パネルについて

通知アイコンが表示されたときは、通知パネルを開くと通知の概要を確認できます。また、ステータスパネルスイッチをタップして、各機能のオン／オフを切り替えることもできます。

1 ステータスバーを下にドラッグ

① **ステータスパネルスイッチ**
無線LAN（Wi-Fi®）機能のオン／オフ、Bluetooth®機能のオン／オフ、GPS機能のオン／オフ、マナーモードの設定／解除、Wi-Fiテザリングのオン／オフ、画面の自動回転のオン／オフ、画面の明るさの設定、WiMAX機能のオン／オフを設定できます。

② **通知を消去**
通知パネル内の表示を消去します。ただし、通知内容によっては消去できない場合があります。

③ **実行中の項目**

④ **通知**
不在着信など、通知の詳細を確認したり、必要な設定を行ったりできます。

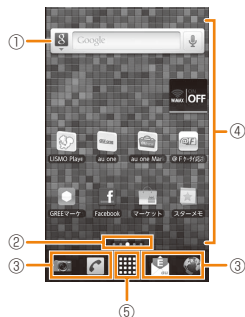
⑤ **通知パネルを閉じる**

◎ を押すか、通知パネル下のバー（のある部分）を上にドラッグすると通知パネルを閉じることができます。

ホーム画面を利用する

ホーム画面は、従来の携帯電話の「待受画面」に相当する画面で、ISW11Fのすべての操作のスタート地点です。を押すといつでも表示することができます。

• お買い上げ時、ISW11Fのホーム画面は「NX! comfort UI」に設定されています。

NX! comfort UIのホーム画面では、利用するシーンごとにアプリケーションのショートカットやウィジェットを自由に配置できます。

① **検索ウィジェット（クイック検索ボックス）**
　タップすると、ISW11FのアプリケーションやWebページの情報を検索できます。

② **画面表示位置**

③ **ドック（Dock）メニュー**
　アイコンをタップすると、アプリケーションや機能を起動できます。アイコンは最大4つまで設定でき、お好みのアイコンに変更できます。

④ **カスタマイズエリア**
　アプリケーションのショートカットやウィジェットを自由に配置できます。

⑤ **メインメニューボタン**
　メインメニューを表示します。
　ロングタッチすると、ホーム画面をサムネイル表示し、並べ替えや画面の追加・削除ができます。また、ホーム画面でピンチインしても、サムネイル表示できます。

memo

◎ 本書で明記していない場合は、操作手順は「NX! comfort UI」のホーム画面からの操作を説明しています。

ホーム画面からアプリケーションや機能を起動する

ホーム画面のメインメニューからISW11Fに登録されているアプリケーションや機能を起動したり、ISW11Fの設定を変更したりできます。

1 ホーム画面でをタップ

2 画面を左右にフリック→起動する機能／項目をタップ

ホーム画面をカスタマイズする

ホーム画面にショートカットやウィジェットを追加できます。また、[≡]を押すと、シーンの切り替えやドックの編集（ドックカスタマイズ）、テーマの設定、ホーム画面の表示設定、アプリケーションシークレット設定の切り替え、壁紙の変更などホーム画面に関する設定ができます。

基本操作

カスタマイズエリアにショートカットやウィジェットを追加する

カスタマイズエリアには、好みのアイテム（ショートカットやウィジェット）を配置できます。

1 ホーム画面でカスタマイズエリアをロングタッチ

2 「ショートカット」／「ウィジェット」→追加するアイテムをタップ

memo

◎ メインメニューに表示されている項目をカスタマイズエリアに追加することもできます。
ホーム画面で[▦]→追加するアイテムをロングタッチ→追加する位置へドラッグして指を離す

■ ショートカットやウィジェットを並べ替える／削除する

1 ホーム画面で並べ替える／削除するアイテムをロングタッチ

2 移動する位置へドラッグして指を離す

- アイテムを削除する場合は、[🗑]の上へドラッグして指を離します。

メインメニューを利用する

ISW11Fにインストールしたアプリケーションのアイコンが表示されます。

1 ホーム画面で[▦]をタップ

メインメニューが表示されます。

- [目]／[⊞]をタップすると、リスト表示／タイル表示を切り替えます。タイル表示のときは左右にフリック、リスト表示のときは上下にスクロールしてページを切り替えることができます。
- [↓≡]をタップすると、「名前順」「ダウンロード順」「利用頻度順」「カテゴリ」でソートできます。
- タイル表示で[●・・・・・・]をロングタッチしてスライダーを表示→移動する位置へドラッグすると、ページを切り替えることができます。

■ 主なメニュー

アイコン名	概要	参照先
テレビ	ワンセグを視聴できます。	－
連絡先	電話番号やメールアドレスなどを入力でき、連絡先から簡単な操作で連絡できます。	P.51
赤外線	赤外線通信で連絡先を受信できます。	－
カメラ※2	静止画や動画を撮影します。	－
モシモカメラ	モシモカメラで撮影すると、被写体の動きや顔を検知してエフェクトを付けます。	－
ギャラリー	カメラで撮影したり、Webページからダウンロードして、microSDカードまたは内蔵ストレージに保存した静止画や動画を表示できます。	－
マイコレクション	同じ情報を持つ画像を集めたり、アルバムを作成して画像の管理ができます。	－
おサイフケータイ	ISW11Fをリーダー／ライターにかざすだけで、電子マネーでのショッピングやクーポン情報の取得などができます。	－
マーケット	Androidマーケットを利用できます。	P.49

アイコン名	概要	参照先
au one Market	auがおすすめするAndroidアプリをインストールできます。	–
Skype	音声通話や、インスタントメッセージ（チャット）ができます。	–
Friends Note	ケータイ電話のアドレス帳とFacebookやmixiなど複数のソーシャル･ネットワーキング･サービスの友人やメッセージを管理、投稿できるサービスです。	–
Cメール	Cメールの送受信ができます。	P.46
ホーム画面切替	を押したときに表示される画面を設定します。	–
設定	ISW11Fの各種設定を行います。	P.53
カレンダー	Googleカレンダーに予定を登録します。	–
電卓	加算、減算、乗算、除算などを、計算式を入力して計算できます。	–
Document Viewer	OfficeファイルとPDFファイルの閲覧ができます。	–
ニュースEX※1	最新のニュース･天気･占いなどの情報を確認することができます。	–
au one	au one ポータルサイトに接続します。	–
YouTube	YouTubeの動画が見られます。	–
音楽	音楽を再生します。	–
マップ	現在地の表示や別の場所の検索、ルート検索などを行うことができます。	–
トーク	Googleトークを使用してチャットができます。	–
Gmail	Googleアカウントのメールを送受信できます。	P.46
メール	パソコンなどで使用しているメールアカウントを設定して、メールの送受信ができます。	P.46
ナビ	Googleマップナビを起動してルート検索ができます。	–
プレイス	近くの場所の詳細情報を検索できます。	–
Latitude	Google Latitudeで友人の現在地を確認できます。	–

アイコン名	概要	参照先
音声検索	Webページの情報を音声で検索します。	–
からだライフ	歩数、歩行距離、消費カロリー、脂肪燃焼量、活動量などを表示します。	–
テレビ.Gガイド	テレビ番組表の閲覧や、番組検索ができます。さらにワンセグ連携や遠隔録画予約機能がご利用いただけます。	–
タスクマネージャ	実行中のアプリケーションを表示し、終了させることができます。	–
スッキリ目覚まし	アラーム設定をします。快適なタイミングでアラームを鳴動させるスッキリ目覚まし機能も利用できます。	–
au Wi-Fi接続ツール	au Wi-Fi SPOTの利用可能なスポットで簡単にWi-Fi®を利用できます。	–
Facebook	Facebookを利用できます。	–
GREE マーケット	au one GREEで提供しているゲームや、コンテンツを探すことができるアプリです。サービスへのログインがなくても、手軽に探すことができます。	–
@Fケータイ応援団	@Fケータイ応援団のサイトにアクセスします。	–
3LM Security	ISW11Fを盗難･紛失された場合に、ISW11Fを遠隔操作でロックすることができます。	–
リモートサポート	スマートフォンの操作で困ったとき、お客様のISW11Fの画面を共有し、お客様の操作をサポートするアプリです。	–
ウイルスバスター	不正アプリのインストールを防止したり、不適切なサイトへのアクセスをブロックできるアプリです。	–
ビューティーボディークリニック	体の歪みを測定するアプリです。	–
ISW11F 取扱説明書	ISW11Fの操作方法や設定方法を確認できます。	P.39
災害用伝言板	大規模災害発生時に、自己の安否情報を登録することができます。	–

アイコン名	概要	参照先
F-LINK	撮影した静止画や動画をワイヤレスで簡単にパソコンに取り込んで楽しむことができます。	–
ナビウォーク	乗物・徒歩を組み合わせた最適なルートをナビゲーションするアプリです。	–
ショッピング	スマートフォングッズ・グルメ・ファッションなどのインターネット通販が楽しめるau one ショッピングモール公式アプリです。	–
健康記録	食事、運動、休養データを簡単に記録できるレコーディングアプリです。 ©KDDI/Powered by PRIMEWORKS	–
ソラテナ	身近な天気をアンテナがつぶやきます。	–
Backup	連絡先や画像などをバックアップ・復元できるアプリです。	–
KSfilemanager	高機能ファイルマネージャーアプリです。	–
LISMO Book Store	コミック・小説・写真集など多くの電子書籍を楽しむことができます。	–
unlimited※1	100万曲の楽曲ラインナップが聴き放題となる、月額定額制の音楽サービスを利用できます。	–
LISMO WAVE※1	全国のFMラジオやミュージッククリップ・ライブなどの映像が楽しめます。	–
じぶん銀行※1	入出金明細や残高の確認、最寄りの提携ATM検索などを、スマートフォンに最適化した画面でご利用いただけます。	–
Edy|au※1	Edyチャージ代金が、毎月のau料金と一緒にお支払いただけます。 ©bitWallet,Inc.	–
セカイカメラ※1	セカイカメラは、スマートフォンのカメラをかざすと「その場所」「その時」に対応した情報である「エアタグ」が浮かんで見えるソーシャルARアプリです。	–
Photo Air※1	スマートフォンで撮影した写真を、自動で自宅のパソコンに保存できます。 ©KDDI/Powered by Eye-Fi	–
瞬間日記※1	日記やメモを時刻とともに記録します。ideaメモ、お薬の記録、ダイエット記録、ペットやお子様の成長記録、夢日記など、さまざまな用途で便利にお使いいただけます。	–

アイコン名	概要	参照先
トレンド（ついっぷるトレンド）※1	ツイッターで盛り上がっている話題（ワード・画像・有名人・ツイートなど）をランキング形式で表示します。	–
まとめ※1	『話題やニュースを5分で』NAVERまとめは、移動中や待ち時間に、いま気になる情報を、立ち読み感覚で手軽に確認できます。	–
Feel on!※1	ユーザーのツイートを解析して、「愛情」「喜び」「悲しみ」「驚き」などの感情を特定し、タイムラインをイラスト付きで漫画のように表示するなどの機能を備えます。ご利用は無料です。	–
デコとも★DX※1	可愛いデコメや絵文字がいっぱいのスマートフォンデコメ配信アプリです。素材は毎日更新中♪スマートフォンでもデコメを使おう！	–
picplz※1	スマートフォンで撮影した写真を簡単操作でミニチュア風やトイカメラ風のテイストに加工ができます。	–
LiveShare※1	スマートフォンで撮影した旅行の写真などをまとめて家族や友人へ簡単に共有することができます。	–
Sockets LIVE※1	世界や日本のさまざまなニュースを動画で視聴できます。	–
GTレーシング Free+※1	「GTレーシング：モーターアカデミー Free+HD」は、レーシングシミュレーションです。 100種以上の一流マシンを駆り、臨場感溢れるレースでチャンピオンの座を狙おう！	–
BooksV※1	BooksV（ブックスブイ）は富士通が提供する書籍・雑誌、ビジネスに使える統計・レポートなどのコンテンツを販売するサービスサイトを簡単に利用できるアプリです。	–
LISMO Player	音楽を再生したり、再生中の音楽に関する情報を調べることができます。	–
統合辞書＋	電子辞書を利用できます。	–
電話※2	電話をかけたり、自分の電話番号を確認することができます。	P.40、P.47
Eメール※2	～@ezweb.ne.jpのEメールの送受信ができます。	P.46

アイコン名	概要	参照先
ブラウザ※2	Webページを閲覧できます。	−

※1 お買い上げ時に表示されているショートカットアプリです。利用するにはダウンロードが必要です。
※2 お買い上げ時はドックメニューにも表示されています。

memo

◎その他のアプリケーションも搭載されています。詳しくは、「取扱説明書詳細版」をご参照ください。
◎アプリケーションの名称は、予告なく変更される場合があります。

ISW11Fの使いかたを確認する

さまざまな機能の操作方法や設定方法を確認できます。

1 ホーム画面で ▦ →「ISW11F取扱説明書」

メニューを表示する

ISW11Fは、メニューキー(☰)を押して表示するオプションメニューと、入力欄や項目をロングタッチして表示するポップアップメニューの2種類のメニューがあります。

例:Eメール一覧画面で ☰ を押す場合

《Eメール一覧画面》

オプションメニュー

例:Eメール一覧画面でEメールをロングタッチする場合

《Eメール一覧画面》

ポップアップメニュー

自分の電話番号を確認する

1 ホーム画面で（電話）→「プロフィール」

お客様の電話番号などが表示されます。

- ホーム画面で→「設定」→「プロフィール」をタップしても表示できます。

通話・通信機能のオン／オフを切り替える（機内モード）

機内モードを設定すると、ワイヤレス機能（電話、パケット通信、無線LAN（Wi-Fi®）、WiMAX、Bluetooth®機能など）がすべてオフになります。

1 ホーム画面で→「設定」

2 「無線とネットワーク」→「機内モード」にチェックを付ける

- 携帯電話オプションメニューが表示されるまで、を押したままにして、「機内モード」をタップしても、オン／オフを切り替えることができます。

memo

◎機内モードをオンに設定していても、110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）には、電話をかけることができます。
※電話をかけた後は、自動的に機内モードがオフに設定されます。

◎「機内モード」にチェックを付けるとWi-Fi®機能がオフになりますが、機内モード中に再びオンにすることができます。病院、飛行機、電車の優先席付近など、電波の使用を禁止された区域では、Wi-Fi®を使用しないでください。

マナーモードを設定する

マナーモードを設定すると、公共の場所で周囲の迷惑とならないように、着信音などを消すことができます。

1 ホーム画面で→「設定」→「音」→「マナーモード」→「マナーモードを有効」にチェックを付ける

ステータスバーにマナーモードのアイコンが表示されます。

- 携帯電話オプションメニューが表示されるまで、を押したままにして、設定しているマナーモードの種類をタップしても、マナーモードの設定／解除ができます。

memo

◎マナーモード設定中でも、カメラ撮影時のフォーカスロック音やシャッター音、録画開始／終了音は鳴ります。

ISW11Fをロックしてプライバシーを守る

画面ロックを設定／解除する

誤操作防止のために画面ロックを利用できます。

memo

◎画面ロック中はタッチパネルに触れてもディスプレイは表示されません。

■ 画面ロックを設定するには

ISW11Fを操作しない状態が一定時間続くと自動的にスリープモードになり、画面ロックが設定されます。
また、を押すとすぐにスリープモードになり、画面ロックが設定されます。

■ 画面ロックを解除するには

Ⓟまたは⌂を押してロック画面を表示させ、画面の🔒を右または左にスライドします。

文字入力

文字を入力する

ISW11Fでは、ディスプレイに表示されるソフトウェアキーボードを使って文字を入力します。

ソフトウェアキーボードについて

ソフトウェアキーボードでは、ATOK(NX!inputの日本語、韓国語、中国語(簡体字))またはAndroidキーボードを使って文字を入力します。ソフトウェアキーボードは、文字入力欄をタップすると表示され、≡を1秒以上押すと表示／非表示を切り替えることができます。

memo

◎ Androidキーボードは、主に英数字を入力できます。日本語は入力できません。

◎ 本書では、ATOKを使って文字を入力する場合の操作を例に説明しています。

ソフトウェアキーボードの入力方法を切り替える

1 文字入力欄をロングタッチ→「入力方法」

2 入力方法をタップ

memo

◎ ホーム画面で▦→「設定」→「言語と入力設定」→「入力方法の切替」をタップしても、入力方法を切り替えられます。

ATOKで文字を入力する

3種類のキーボードと複数のパネルを使って文字を入力します。

- キーボードやパネルに表示される内容は、文字入力画面によって異なる場合があります。

■テンキーキーボード

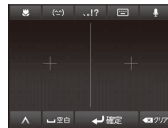
一般的な携帯電話と同じ順序で文字が並んでいるキーボードです(▶P.43)。ケータイ入力、ジェスチャー入力、フリック入力の3種類の入力方式を使用できます。入力方式の設定については、「テンキーキーボードの入力方式について」(▶P.44)をご参照ください。

■QWERTYキーボード

一般的なパソコンと同じ順序で文字が並んでいるキーボードです。

■手書きキーボード

手書きで文字を入力できます。

「上書き手書き入力」がオンに設定されている場合は、テンキーキーボード(ケータイ入力時)やQWERTYキーボードが表示されている状態で、手書きエリアを示す点線の枠が表示され、手書き入力ができます。

- お買い上げ時は、「上書き手書き入力」はオンに設定されています。
- キーボード上部の[キーボード切替アイコン]をタップしても、上書き手書き入力のオン／オフを切り替えられます。

■ 絵文字／顔文字／記号パネル

絵文字や顔文字、記号を入力するパネルです。
カテゴリーや文字は左右にスライドして選択します。

■ 文字コード／定型文パネル

文字コード表から文字を選択して入力したり、定型文一覧から定型文を選択して入力するパネルです。
カテゴリーはタップして選択し、文字は上下にスライドして選択します。

テンキーキーボードで入力する

1 **をロングタッチ→「テンキー」**

2 **A 1 あ をタップして希望する入力モードに切り替え**

- 数字入力モードでは半角数字のみ入力できます。
- A 1 あ をロングタッチするとNX!inputメニューが表示され、NX!inputの設定や単語登録ができます。

3 **文字を入力**

- 入力方式によって操作が異なります。ここでは共通の操作を説明しています。入力方式について詳しくは「テンキーキーボードの入力方式について」（▶P.44）をご参照ください。

目的	操作
漢字を入力する	ひらがなを入力するごとにキーボード上部に表示される変換候補をタップするか、ひらがなを入力して「変換」をタップします。 • 「変換」をタップすると、表示される変換候補に推測変換候補は含まれません。 • 変換候補は左右にスライドして選択することができます。
カタカナ／数字／英字／年月日を入力する	ひらがなを入力して「カナ英数」をタップします。 入力時に押したボタンに対応した変換候補が表示されます。 例：「あ」→「か」→「さ」→「わをん」の順にタップして「カナ英数」をタップすると「1230」や「12/30」、「1230年」などが候補に表示されます。
ひらがな／カタカナを入力する	ひらがなを入力して「変換」→「後変換」をタップします。
かな入力モードで濁音／半濁音／拗音を入力する	文字を入力したあと ゛゜小 を1回または2回タップします。
英数字入力モードで大文字を入力する	文字を入力したあと A/a をタップします。
文字を削除する	⌫ をタップします。
カーソルを移動したり変換対象を選択する	「←」／「→」をタップします。
文字を逆順で表示する	↺ をタップします。
直前に確定した文字を変換前の文字に戻す	「戻す」をタップします。

■テンキーキーボードの入力方式について

テンキーキーボードの入力方式は以下の操作で切り替えられます。

1 ホーム画面で→「設定」→「言語と入力設定」→「NX!input」→「テンキーの設定」→「入力方式」

2 入力方式をタップ

memo

◎「上書き手書き入力」がオンに設定されている場合、入力方式はケータイ入力固定となります。入力方式を変更するには、「上書き手書き入力」の「テンキー」のチェックを外してください。

初期設定

初期設定について

ISW11Fを利用するために、あらかじめ設定が必要な項目をまとめて設定できます。

1 ホーム画面で ▦ →「設定」→「初期設定」

2 必要な項目を設定

項目	説明
自分からだ設定	身長、体重などの基本情報やあわせるボイスを使うための各種設定を行います。
画面ロックの認証設定	チェックを付けると、画面ロックの認証操作をオンにします。
セキュリティ解除方法	セキュリティロックの解除方法を設定します。
ホーム壁紙	ホーム画面の壁紙を設定します。
フォトスクリーン	ロック画面の画像を設定します。
卓上ホルダ充電	卓上ホルダ(別売)を使って充電する場合の電流値を設定します。 卓上ホルダ(別売)を指定のACアダプタ(別売)と接続して充電する場合は、「急速充電(ACアダプタ)」に設定します。 • 卓上ホルダ(別売)を使用する場合でも、卓上ホルダ(別売)をパソコンと接続して充電する場合は、必ず「通常充電(USB充電)」にしてください。
au one-ID設定	au one-IDを設定します。
Google アカウント	Googleアカウントを設定します。
紛失端末対応の設定	安心セキュリティパックの「3LM Security」における「紛失端末対応」機能の設定を行います。 **1. 利用規約を確認→「同意します」** **2. 「有効にする」**

memo

◎お買い上げ後、初めて電源を入れたときに表示される「はじめに」の画面では、「Googleアカウント」「自分からだ設定」「紛失端末対応の設定」が行えます。

◎安心セキュリティパックをお申し込みいただいた場合、初期設定完了後、「ウイルスバスター™ モバイル for au」のセットアップも行ってください。初回起動時には、使用許諾契約書を確認する画面が表示されます。内容をご確認のうえ、「同意する」をタップしてください。
ホーム画面で ▦ →「ウイルスバスター」

その他の初期設定について

◎初期設定の項目以外にも、必要に応じて、次の項目を設定してください。
- auケータイのEメール(~@ezweb.ne.jp)の初期設定
- PCメールのアカウントの設定
- 無線LAN(Wi-Fi®)機能の設定

メール

ISW11Fでは、以下のメールが利用できます。

■Eメール

Eメールに対応した携帯電話やパソコンとメールのやりとりができるサービスです。文章のほか、静止画や動画などのデータを送ることができます。
Eメールのメールアドレスは、ドメイン名（@マークより右側の部分）が「@ezweb.ne.jp」です。

■PCメール

普段パソコンなどで利用しているメールアカウントをISW11Fに設定し、パソコンと同じようにISW11Fからメールを送受信できます。

■Gmail

GmailはGoogleのメールサービスです。ISW11FでGoogleアカウント設定を行うとGmailも利用できます。ISW11FのGmailで送受信したメールは、パソコンなどのブラウザからも確認できます。また、パソコンなどのブラウザでGmailを操作するとISW11FのGmailにも反映されます。

■Cメール

携帯電話同士で、電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。

電話

電話をかける

1 ホーム画面で （電話）

2 相手の電話番号を入力

一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。

3 （発信）

4 通話が終了したら「終了」をタップ、または

通話中に／を押すと、受話音量（相手の方の声の大きさ）を調節できます。

通話が終了すると、通話時間の目安が表示されます。

memo

◎電話番号を間違えたときは、をタップして入力した番号を消します。をロングタッチすると、入力した番号がすべて消えます。

◎連絡先を利用して簡単な操作で登録した人に電話をかけることができます。

◎通話中に近接センサーに顔などが近づくとディスプレイの表示が消え、離れると再表示されます。

◎ダイヤルパッドにはグローバルデザインとしてアルファベットが表示されていますが、ダイヤルパッドをタップしてアルファベットを入力することはできません。

◎をタップすると、伝言・ボイスメールを聞くことができます。

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

- 全国の一般電話との通話
- 全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
- 001（au国際電話サービス：お申し込みは不要です）
- 171（災害用伝言ダイヤル）
- 177（天気予報：市外局番が必要です）
- 117（時報）
- 104（電話番号案内）
- 115（電報の発信）
- 110（警察への緊急通報）★
- 119（消防機関への緊急通報）★
- 118（海上保安本部への緊急通報）★
- 船舶電話
- 157（お客さまセンター）

※★は緊急通報番号です。ISW11Fは、警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際、基地局の信号により、お客様の現在地が緊急通報先に通知されます。

※次のNTTサービスはご利用になれません。
コレクトコール、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、116（NTT営業案内）

電話を受ける

1 電話がかかってくる

2 「応答」

・スリープモード中やロック画面、ロック解除用パターン／暗証番号入力画面表示中などに着信した場合は、対応するアイコンを右端または左端までドラッグしてください。

3 通話が終了したら「終了」をタップ、または

◎着信を拒否する場合は、「拒否」をタップします。
◎かかってきた電話に出ずに「伝言メモ」をスライドすると、相手の声を録音することができます。
◎かかってきた電話に出ずに登録した電話番号へ転送する場合は「転送」をタップします。
◎電話を受けて保留アナウンスを流す場合（保留応答）は、「保留」をタップします。
◎着信音を一時的に消すには、またはを押します。
◎通話中に近接センサーに顔などが近づくとディスプレイの表示が消え、離れると再表示されます。

転送について

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、選択転送はできません。
◎転送先が登録されていない場合はお留守番サービスに転送されます。

応答保留について

◎保留中も、かけてきた相手の方には通話料がかかります。
◎保留中に「終了」をタップすると、保留されていた電話を終了します。

かかってきた電話に出なかった場合は

◎ステータスバーにが表示されます。

Androidアプリ

Androidマーケットやau one Marketを利用すると、便利なアプリケーションや楽しいゲームをISW11Fにダウンロード、インストールすることができます。また、アプリケーションのフィードバックや意見を送信することができます。

Androidマーケットを利用する

Androidマーケットは、Googleのサービスです。

- Androidマーケットを利用するには、パケット通信接続または無線LAN(Wi-Fi®)接続が必要です。また、ISW11FにGoogleアカウントを設定する必要があります。Googleアカウントが未設定の場合は、初回Androidマーケット起動時に画面の指示に従って設定してください。

アプリケーションを検索してインストールする

1 ホーム画面で ▦ →「マーケット」

Androidマーケット画面が表示されます。

- 初回起動時はAndroidマーケット利用規約を読み、「同意する」をタップします。

2 アプリケーションを探す

3 インストールするアプリケーションをタップ

アプリケーションの情報が表示されます。

4 説明や価格、ユーザーの評価、レビューなどを確認

5 画面の指示に従って購入またはダウンロード

ダウンロードおよびインストールが始まります。

- 有料のアプリケーションを購入する場合は、ダウンロードする前に購入手続きを行います。
- アプリケーションがISW11Fのデータや機能にアクセスする必要がある場合、そのアプリケーションがどの機能を利用するかを示す画面が表示されます。
  多くの機能または大量のデータにアクセスするアプリケーションにはご注意ください。この画面で「OK」をタップすると、ISW11Fでのこのアプリケーションの使用に関する責任を負うことになります。
  アプリケーションがアクセスする内容に同意する場合は「OK」をタップします。
- 一覧画面でインストール中のアプリケーションをタップすると、進捗状況を確認することができます。

6 インストールが完了すると

ステータスバーに ☑ が表示されます。

インストールしたアプリケーションは、メインメニュー(▶P.36)またはユーザー補助プラグイン一覧から起動できます。

memo

◎ 有料のアプリケーションに満足しない場合は、購入から一定時間以内にアプリケーションを削除すると、全額払い戻しを受けることができます。なお、払い戻しは、各アプリケーションに対して最初の一度のみ有効です。過去に一度払い戻しをしたアプリケーションを再度購入した場合には、払い戻すことはできません。
◎ アプリケーションを削除する場合は、Androidマーケット画面で［≡］→「マイアプリ」→削除するアプリケーションをタップ→「アンインストール」→「OK」をタップします。
◎ 有料のアプリケーションの支払いは、Google Checkoutを利用します。Google CheckoutはGoogleのサービスで、ISW11Fからアプリケーションを購入するための高速、安全、便利な購入手段です。詳しくは、Google Checkout購入者ヘルプ
https://checkout.google.com/support/?hl=ja
をご覧ください。
◎ Google Checkoutアカウントを持っていない場合は、画面の指示に従って操作してください。
◎ ISW11FにGoogle Checkoutアカウントが記憶されるため、ほかの人に使用されないように画面ロックに解除パターンまたは暗証番号／パスワードを設定してください。

連絡先

連絡先には電話番号やメールアドレス、インターネット通話などの情報を入力できます。連絡先に登録した人に連絡したり、au one Friends Noteを利用したりできます。

連絡先を登録する

ここでは連絡先に新規登録する操作を説明しています。

1 ホーム画面で ▦ →「連絡先」

連絡先一覧が表示されます。

2 ［≡］→「連絡先を新規登録」

- 「連絡先」か「au one Friends Note」のどちらのアプリに登録するかを選択できます。常に同じアプリに連絡先を登録する場合は、「常にこの操作で使用する」をタップしてから、アプリを選択します。
- アカウントを選択するポップアップメニューが表示されたときは、連絡先を登録するアカウントを選択します。

3 必要な項目を入力

- 各項目の右側の「+」または「−」をタップすると、項目を追加／削除できます。
- 項目によっては、項目のタイトル（ラベル）をタップすると、ラベルを変更できます。

4 「完了」

memo

◎ Googleアカウントと同期すると、自動的にグループが登録されます。また、「Myコンタクト」「友達」「家族」「同僚」のグループ名の編集や削除はできません。
◎ 本体およびGoogle以外のアカウントには、グループの作成や削除、編集などを行うことはできません。
◎ 連絡先一覧で「グループ」→［≡］→「グループを新規登録」→必要な項目を入力→「完了」をタップすると、新規でグループを作成できます。

連絡先をmicroSDカードにバックアップ／レストア（復元）する

1 連絡先一覧で［≡］→「インポート／エクスポート」

2 項目を選択し、それぞれの操作を行う

項目	説明
レストア（SDカード）	microSDカードにバックアップした連絡先データ（vCardファイル）をレストアします。ファイルが複数ある場合は、レストアするファイルを選択します。
バックアップ（SDカード）	「プロフィール」を除く連絡先データを、microSDカードに全件バックアップします。

memo

◎ アカウントを変更したい場合は、連絡先をmicroSDカードにバックアップし、ISW11F内の連絡先の削除後、microSDカードにバックアップしたデータをレストアしてください。レストアの開始時に、連絡先を登録するアカウントを選択することができます。

データ管理

内蔵ストレージとmicroSDカード

ISW11Fには、カメラで撮影した静止画や動画、Eメール（~@ezweb.ne.jp）のバックアップデータなどを保存する「内蔵ストレージ」と「microSDカード」があり、アプリケーションごとに保存先が異なります。保存先の確認やデータの管理にはUSBストレージ機能や「KSfilemanager」を利用することができます。詳しくは、「取扱説明書詳細版」をご参照ください。

microSDカードを使う

ISW11Fには、microSDカードやmicroSDHCカードを取り付けることができます。

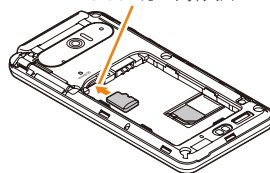
- microSDカードの動作確認の情報につきましては、auホームページをご参照いただくか、お客さまセンターまでお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

microSDカードの取り付けかた／取り外しかた

microSDカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切り、電池フタと電池パックを取り外してから行ってください。

■ microSDカードを取り付ける

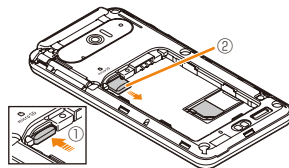
1 microSDカードの金属端子面を下にして、カチッと音がするまでゆっくり差し込む

memo

◎ microSDカードには、表裏／前後の区別があります。
無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。

■ microSDカードを取り外す

1 microSDカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込んでから離す（①）

カチッと音がしたら、microSDカードに指を添えながら手前に戻してください。microSDカードが少し出てきますのでそのまま指を添えておいてください。強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。

2 microSDカードをまっすぐ引き出す（②）

機能設定

設定メニューを表示する

ISW11Fの各種機能を設定、管理します。無線LAN（Wi-Fi®）やセキュリティなどの設定も、ここから操作します。

1 ホーム画面で ▦ →「設定」

設定メニュー画面が表示されます。

- ホーム画面で〔≡〕→「設定」をタップしても表示できます。

■ 設定メニュー項目一覧

項目	設定内容
プロフィール	お客様ご自身の情報を確認、編集できます。
初期設定	自分からだ設定やセキュリティの設定など基本の設定を行います。
無線とネットワーク	機内モードやWi-Fi®、WiMAX、赤外線受信、Bluetooth®、モバイルネットワークなど、通信に関する設定を行います。
通話設定	通話時間の確認ができます。また、お留守番サービスや着信転送サービスの設定、インターネット通話の設定などを行います。
音	マナーモードや着信音、通知音、バイブレータ（振動）の設定など、音に関する設定を行います。
表示	フォトスクリーンやバックライト、アニメーション表示、画面の向きなど、画面表示に関する設定を行います。
セキュリティ	画面ロック、PINコードの設定、認証情報の管理などセキュリティに関する設定を行います。
マルチメディア	ワンセグやYouTubeの映像の高画質化を設定します。
現在地情報	GPS機能のオン／オフなど位置情報に関する設定を行います。
エコモード設定	電池の消費量を抑える設定を行います。
アプリケーション	アプリケーションのインストールや起動に関する設定を行います。また、インストールしたアプリケーションの管理を行います。
アカウントと同期	オンラインサービスのアカウント管理や同期に関する設定を行います。
プライバシー	ISW11Fの初期化を行います。
ストレージ	microSDカードやUSBマスストレージ、ISW11F本体内のメモリ容量を確認できます。また、microSDカードのマウント／マウント解除やフォーマットを行います。
言語と入力設定	表示言語の設定や文字入力関連の設定を行います。
音声入出力	音声認識の設定やテキスト読み上げの設定を行います。
ユーザー補助	ユーザーの操作に音や振動で反応したり、テキストを読み上げたりするユーザー補助プラグインを有効にします。
日付と時刻	日付と時刻の表示形式やタイムゾーンを設定します。
au one-ID設定	au one-IDを設定します。
自分からだ設定	身長、体重などの基本情報やあわせるボイスを使うための各種設定を行います。
端末情報	電池残量や自分の電話番号など、端末の状態を確認できます。

ソフトウェア更新

ISW11Fのソフトウェアを更新する

ISW11Fは、ケータイアップデートに対応しています。ケータイアップデートとは、au電話のソフトウェアを更新する機能です。
ケータイアップデートで、au電話のソフトウェアを更新する方法は次の通りです。なお、更新方法にかかわらず、ソフトウェアの更新前にau電話が自動的に再起動し、ソフトウェアの更新後にもう一度再起動します。

手動更新	ソフトウェアの更新が必要かどうかをネットワークに接続して確認できます。 • **更新が必要な場合**：ソフトウェア更新用データをダウンロードして、更新します※1。 • **更新が不要な場合**：そのまま引き続きご利用いただけます。
自動更新	auからのソフトウェア更新のお知らせを受信した場合に更新します。 • **自動更新型**：お知らせを受信したときに自動的に更新します※2。 • **ユーザー承認型**：お知らせを受信したときに確認画面が表示されます。

※1 ダウンロード後すぐに更新せずに、au電話を使用しない夜間など、更新開始日時を指定して更新することもできます（予約更新）。
※2「自動設定」を「OFF」にすると、ユーザー承認型と同様に確認画面が表示されます。

1 ホーム画面で ▦ →「設定」→「端末情報」→「ケータイアップデート」

2 「アップデート開始」→「実行」
ISW11Fのソフトウェア更新が必要かどうかを確認します（手動更新）。
ソフトウェア更新が必要な場合は、次の操作を行います。

■ すぐに更新する場合

3 「実行」
ソフトウェア更新用データのダウンロードが始まります。

4 「今すぐ再起動」
ISW11Fが再起動してソフトウェアが更新されます。

■ 後で更新する場合（予約更新）

3 「予約」
ソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了すると更新開始日時が表示されます。更新開始日時は、「日付」と「時刻」をタップすると変更できます。

4 更新開始日時になると
自動的にISW11Fが再起動してソフトウェアが更新されます。

付録

故障とお考えになる前に

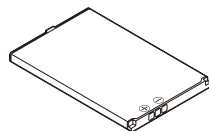
症状	チェックする箇所	参照先
ISW11Fの電源が入らない	• 電池パックが正しく取り付けられていますか？ • 電池切れになっていませんか？	P.28、P.30
充電ができない（お知らせLEDが点灯しない。または点滅する）	• 電池パックが正しく取り付けられていますか？ • 卓上ホルダ（別売）やISW11Fの充電端子などが汚れていませんか？汚れた場合は乾いた綿棒などで掃除してください。 • アダプタの電源プラグがコンセントまたはシガーライタソケットに正しく差し込まれていますか？ • 共通ACアダプタ03（別売）をご使用の場合、ISW11Fと正しく接続されていますか？ • microUSBケーブル01（別売）をご使用の場合、パソコンの電源が入っていますか？ • 充電しながら通話や通信、その他機能の操作を長時間行うと、ISW11Fの温度が上昇してお知らせLEDが点滅する場合があります。その場合は、ISW11Fの温度が下がってから再度充電を行ってください。	P.28、P.30
操作中・充電中に熱くなる	• 操作中や充電中、また、充電しながらワンセグ視聴などを長時間行った場合などには、ISW11Fや電池パック、アダプタが温かくなることがありますが、そのままご使用ください。	P.13、P.30
充電中に熱くなり、機能が停止する	• 充電しながら複数のアプリケーションの起動、カメラの使用やインターネット接続などを長時間行った場合など、ISW11Fの温度が高い状態が続く場合は、低温やけどを防ぐためISW11Fの充電またはご使用中の一部機能を停止することがあります。	－
電池の使用時間が短い	• 圏外の状態で長い時間放置されるようなことはありませんか？ 圏外時は通信可能な状態にできるよう電波を探すため、より多くの電力を消費しています。 • 電池パックの使用時間は、使用環境や劣化度により異なります。 • 電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっていきます。 十分に充電しても購入時に比べて使用時間が極端に短くなった場合は、指定の電池パックをお買い求めください。	P.15、P.30
電源断・再起動が起きる	• 電池パックの端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。汚れたときは、電池パックの端子を乾いた綿棒などで拭いてください。	P.13
タップしても正しく操作できない	• 手袋をしたままで操作していませんか？ • 爪の先で操作したり、異物を挟んだ状態で操作したりしていませんか？ • ディスプレイに保護シートを貼っていませんか？ 保護シートの種類によっては、正しく操作できない場合があります。 • ISW11Fのディスプレイには、静電式タッチパネルを採用しています。指で直接画面に触れて操作してください。	P.32
画面をタップしても動かない	• 電源を入れ直してください。	P.31
画面をタップしたとき／ボタンを押したときの画面の反応が遅い	• ISW11Fに大量のデータが保存されているときや、ISW11FとmicroSDカードの間で容量の大きいデータをやりとりしているときなどに起きる場合があります。	－
データが正常に表示されない／タッチパネルを正しく操作できない	• ISW11Fを再起動してください。	－
電源を入れたのに操作できない	• PINコードを入力する画面が表示されていませんか？ PINコードを入力してください。	－

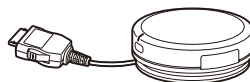
症状	チェックする箇所	参照先
画面ロックを解除したのに操作できない	• ロック解除用パターンまたはロック解除用暗証番号／パスワードの入力画面が表示されていませんか？ ロック解除用パターンまたはロック解除用暗証番号／パスワードを入力してください。	－
ボタンを押しても動作しない	• スリープモードになっていませんか？ ⏻または⊖を押してスリープモードを解除してください。	－
ISW11Fの動作が遅くなった／アプリケーションの動作が不安定になった／一部のアプリケーションを起動できない	• ISW11Fのメモリの空き容量がなくなると動作が安定しません。空き容量が少なくなり警告メッセージが表示されたら、不要なアプリケーションを削除してメモリの空き容量を確保してください。	P.50
au ICカードが認識されない	• au ICカードを正しい向きで挿入していますか？	P.29
時計がずれる	• 長い間電源を入れた状態にしていると時計がずれる場合があります。 日付と時刻の「自動」がオンになっているかを確認し、電波のよい場所で電源を入れ直してください。	－
電話がつながらない	• au ICカードが正しくISW11Fに取り付けられていますか？ • 市外局番から入力していますか？ • 機内モードがオンになっていませんか？	P.29、P.40、P.47
着信音が鳴らない	• 着信音量を「0」にしていませんか？ • マナーモードを設定していませんか？ • 着信転送サービスのフル転送を設定していませんか？	P.40
通話ができない（場所を移動しても「圏外」の表示が消えない、電波の状態は悪くないのに発信または着信ができない）	• 電源を入れ直すか、電池パックまたはau ICカードを取り付け直してください。 • 電波の性質により、電波が強くアンテナマークが4本表示されている状態（📶）でも、発信や着信ができない場合があります。場所を移動してかけ直してください。 • 電波の混み具合により、多くの人が集まる場所では電話やメールが混み合い、つながりにくい場合があります。その場合は「しばらくお待ちください」と表示され、話中音が流れます。場所を移動するか、時間をずらしてかけ直してください。	P.27、P.29、P.31
ディスプレイが暗い	• バックライトの「明るさ」を確認してください。 • エコモード設定をしていませんか？	－
通話中、相手の声が聞こえにくい、相手の声が大きすぎる	• 受話音量を変更していませんか？	P.47
新着メールを知らせる通知アイコンが表示されない	• PCメール、Gmailの「メール着信通知」がオフになっていませんか？ • Cメールの「通知」がオフになっていませんか？	－
カメラで撮影した静止画や動画がぼやける	• カメラのレンズにくもりや汚れが付着していないかを確認してください。	－
ワンセグが視聴できない	• 地上デジタルテレビ放送の放送波は十分に届いていますか？ • ワンセグアンテナを伸ばしていますか？ • 視聴している場所が「チャンネル設定」と合っていますか？	－
おサイフケータイ®が使えない	• 電池が切れていませんか？ • 「おサイフケータイ ロック設定」を利用していませんか？ • ISW11Fの⨀がある位置を読み取り機にかざしていますか？	P.26、P.30

症状	チェックする箇所	参照先
microSDカードが利用できない	• USBハブを使用していませんか？ USBハブを使用すると、正常に動作しない場合があります。 • microSDカードのマウントを解除していませんか？ 再マウントするには、ISW11Fを再起動してください。 • microSDカードを挿入し直してください。	P.52
Bluetooth®対応機器と接続できない／検索しても見つからない	• 接続するBluetooth®対応機器を「検出可能」の設定にしてから、ペア設定をしてください。登録済みのBluetooth®対応機器を登録し直す場合は、ISW11FとBluetooth®対応機器の両方でペア設定を解除してから、機器登録を行ってください。	－
カーナビやハンズフリー機器などのBluetooth®対応機器を接続した状態でISW11Fから発信できない	• 相手が電話に出ない、圏外などの状態で複数回発信すると、その番号へ発信できなくなる場合があります。その場合は、ISW11Fの電源を一度切ってから、再度電源を入れてください。	P.31
WiMAX接続ができない	• 電波の弱いところかサービスエリア外にいませんか？ • WiMAX機能をオンにしていますか？	－

• 気になる症状のチェック項目を確認しても症状が改善されないときは、以下のauのホームページ、auお客さまサポートでご案内しております。
http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

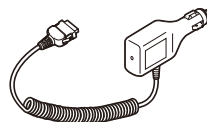
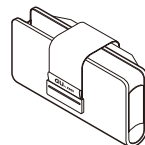
周辺機器のご紹介

■ 電池パック（TSI12UAA）

■ 卓上ホルダ（FJI11PUA）（別売）

■ ポータブル充電器01（0201PDA）（別売）※
ポータブル充電器02（0301PFA）（別売）

ポータブル充電器01

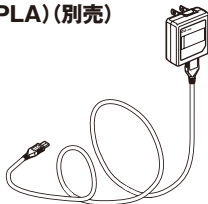
■ 共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）※
共通DCアダプタ03（0301PEA）（別売）

共通DCアダプタ01

■ auキャリングケースF ブラック（0105FCA）（別売）

■ 18芯-microUSB変換アダプタ01（0301QYA）（別売）

■ microUSBケーブル01（0301HVA）（別売）
microUSBケーブル01 ネイビー（0301HBA）（別売）
microUSBケーブル01 グリーン（0301HGA）（別売）
microUSBケーブル01 ピンク（0301HPA）（別売）
microUSBケーブル01 ブルー（0301HLA）（別売）

■ **共通ACアダプタ01(0202PQA)(別売)※**
共通ACアダプタ02(0203PQA)(別売)※
AC Adapter MIDORI (0205PGA)(別売)※
AC Adapter AO(0204PLA)(別売)※
AC Adapter SHIRO(0204PWA)(別売)※
AC Adapter MOMO(0204PPA)(別売)※
AC Adapter CHA(0204PTA)(別売)※
AC Adapter REST(LS1P002A)(別売)※
AC Adapter RANGERS(LS1P003A)(別売)※
AC Adapter CHARGY(LS1P001A)(別売)※
AC Adapter WORLD OF ALICE(LS1P004A)(別売)※
AC Adapter KiiRoll(L01P005A)(別売)※
AC Adapter JUPITRIS(ホワイト)(L02P001W)(別売)
AC Adapter JUPITRIS(レッド)(L02P001R)(別売)
AC Adapter JUPITRIS(ブルー)(L02P001L)(別売)
AC Adapter JUPITRIS(ピンク)(L02P001P)(別売)
AC Adapter JUPITRIS(シャンパンゴールド)(L02P001N)(別売)
共通ACアダプタ03(0301PQA)(別売)
共通ACアダプタ03 ネイビー(0301PBA)(別売)
共通ACアダプタ03 グリーン(0301PGA)(別売)
共通ACアダプタ03 ピンク(0301PPA)(別売)
共通ACアダプタ03 ブルー(0301PLA)(別売)

- お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。
- AC Adapter MIDORI、AO、SHIRO、MOMO、CHA、REST、RANGERS、CHARGY、WORLD OF ALICE、KiiRollは、共通ACアダプタ02と共通の仕様です。
- AC Adapter JUPITRIS(各色)は、共通ACアダプタ03と共通の仕様です。

共通ACアダプタ03

- 共通ACアダプタ01は国内専用です。海外で充電する際は、必ず共通ACアダプタ02/03をご使用ください。

※ISW11Fでご使用になる場合は、18芯-microUSB変換アダプタ01(別売)と接続する必要があります。

memo

◎最新の対応周辺機器につきましては、auホームページ(http://www.au.kddi.com/)にてご確認いただくか、お客さまセンターにお問い合わせください。
◎ISW11Fは、ASYNC/FAX通信は非対応です。
◎この周辺機器は、auオンラインショップからご購入いただけます。ただし、一部の周辺機器は購入できない場合があります。
パソコンから:http://auonlineshop.kddi.com/

アフターサービスについて

■ 修理を依頼されるときは

修理についてはauショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

memo

◎メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
◎保証サービス、修理代金割引サービス、水濡れ・全損時リニューアルサービスにて交換した機械部品は当社にて回収しリサイクルを行いますのでお客様へ返却することはできません。

■補修用性能部品について

当社はこのISW11F本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■安心ケータイサポートについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポート」をご用意しています(月額315円、税込)。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細につきましては、auショップもしくはお客さまセンターへお問い合わせください。

memo

◎ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
◎ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。
◎機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
◎au電話を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
◎機種変更時・端末増設時・紛失時あんしんサービスなどにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する「安心ケータイサポート」は自動的に退会となります。
◎サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

■アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記お客さまセンターへお問い合わせください。

お客さまセンター(紛失・盗難・故障・操作方法について)

一般電話からは　フリーコール **0077−7−113**(通話料無料)
au電話からは　局番なしの**113**(通話料無料)

■auアフターサービスの内容について

サービス内容抜粋	安心ケータイサポート会員	無料会員
① 保証サービス 注:保証内の場合、無償修理	5年保証サービス	3年保証サービス
② 修理代金割引サービス 注:水濡れ·全損以外の故障の場合、修理代金を割引	全額割引 (無料)	お客様負担額 5,250円(税込)
③ 水濡れ·全損時リニューアルサービス 注:水濡れ·全損の故障の場合、リニューアル代金を割引	お客様負担額 5,250円(税込)	お客様負担額 10,500円(税込)
④ 紛失時あんしんサービス	新しいau電話購入代金 最大18,900円(税込) OFF	新しいau電話購入代金 最大6,300円(税込)OFF
⑤ 電池パック無料サービス	同一au電話を1年以上(または3年以上)継続利用することで電池パックを1個プレゼント	なし
⑥ 無事故ポイントバック	同一au電話を継続利用で、1年間無事故の場合、auポイント1000ポイントプレゼント	なし

memo

修理代金割引サービス

◎水濡れ·全損はこの対象とはなりません。

◎お客様の故意·改造(分解改造·部品の交換·塗装など)による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

◎外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は全額割引の対象となりません。

水濡れ·全損時リニューアルサービス

◎お客様の故意·改造(分解改造·部品の交換·塗装など)による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

紛失時あんしんサービス

◎「紛失時あんしんサービス」をご利用いただく場合、紛失·盗難の事由を警察署または消防署など公的機関へ届出された際の信憑書類が必要となります。警察署または消防署などより届出の信憑書類が交付されない場合は、届出先の機関名、届出年月日、受理番号を提示いただきます。

◎お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。

電池パック無料サービス

◎ご購入から同一のau電話を1年以上継続利用経過時に1個、3年以上継続利用経過時に1個の電池パックを無料で提供いたします。(合計2回まで)

◎電池パックの提供にあたっては、別途申し込み手続きが必要となります。お申し込み可能な期間は、au電話のご購入後1年〜2年までの間、3年〜4年までの間の計2回(各1個の提供)となります。

無事故ポイントバック

◎「修理代金割引サービス」「水濡れ·全損時リニューアルサービス」「紛失時あんしんサービス」のご利用がなく、ご購入から1年間同一機種を継続してご利用された場合、「auポイントプログラム」のポイントを1000ポイント進呈します。

※1年間の起算は、安心ケータイサポート加入月、ポイント提供月もしくは事故発生月となります。

主な仕様

項目		仕様
サイズ		高さ約128mm×幅約64mm×厚さ約10.1mm 最厚部約10.7mm
質量		約131g（電池パック装着時）
メモリ		ROM　8GB RAM　1GB
連続待受時間	国内	約360時間（3G使用時）
		約220時間（3GおよびWi-Fi®機能使用時）
		約230時間（3GおよびWiMAX機能使用時）
	海外（GSM）	約430時間
	海外（CDMA）	約370時間：アメリカ本土／メキシコ／サイパン／中国本土 約480時間：ハワイ／韓国／台湾／インドネシア／イスラエル／インド／ベトナム／バングラデシュ／バハマ／香港 約550時間：ニュージーランド／タイ／マカオ／バミューダ諸島／ベネズエラ ※ 対象国は2011年10月時点
連続通話時間	国内	約380分
	海外（GSM）	約340分
	海外（CDMA）	約410分：アメリカ本土／メキシコ／サイパン／中国本土／ハワイ／韓国／台湾／インドネシア／イスラエル／インド／ベトナム／ニュージーランド／タイ／マカオ／バングラデシュ／バミューダ諸島／バハマ／ベネズエラ／香港 ※ 対象国は2011年10月時点
共通ACアダプタ03（別売）での充電時間		約180分
共通DCアダプタ03（別売）での充電時間		約230分

項目		仕様
ディスプレイ	種類	TFT
	サイズ	約4.3inch
	発色数	1677万色
	ドット数	横720ドット×縦1280ドット（HD）
アウトカメラ有効画素数		約1310万画素
インカメラ有効画素数		約130万画素
動画（最大撮影サイズ／容量）		フルHD1080P／2GBまで
静止画（最大撮影サイズ）		4128×3096
デジタルズーム		最大約12.9倍（32段階）
無線LAN（Wi-Fi®）機能		IEEE802.11b/g/n準拠
Bluetooth®機能	対応バージョン	Bluetooth®標準規格Ver.2.1＋EDRに準拠[※1]
	出力	Bluetooth®標準規格Power Class 2
	見通し通信距離[※2]	約10m以内
	対応プロファイル[※3]	HFP（Hands-Free Profile） HSP（Headset Profile） OPP（Object Push Profile） HID（Human Interface Device Profile） A2DP（Advanced Audio Distribution Profile） AVRCP（Audio/Video Remote Control Profile） PBAP（Phone Book Access Profile） SPP（Serial Port Profile） HDP（Health Devices Profile）

※1 ISW11FおよびすべてのBluetooth®機能搭載機器は、Bluetooth® SIGが定めている方法でBluetooth®標準規格に適合していることを確認しており、認証を取得しています。ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、接続してもデータのやりとりができない場合があります。

※2 通信機器間の障害物や、電波状況により変化します。

※3 Bluetooth®通信の接続手順を製品の特性ごとに標準化したものです。

- 連続通話時間とは、電波を正常に送受信できる状態で通話に使用できる時間の目安です。
- 連続待受時間とは、電波を正常に受信できる状態での目安です。
  なお、電池の充電状態、機能設定状況、気温などの使用環境、利用場所の電波状態（電波が届かないか弱い場所）などにより、待受時間は約半分程度になる場合があります。

・ インターネット接続を行うと通話(通信)・待受時間は短くなります。また、通話やインターネット接続をしなくてもPCメールを作成したり、アプリケーションを起動すると通話(通信)・待受時間は短くなります。
・ 静止時の連続待受時間とは、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。
・ 移動時の連続待受時間とは、電波を正常に受信できるエリア内で「静止」「移動」と「圏外」を組み合わせた状態での平均的な利用時間です。
・ 充電時間は、ISW11Fの電源を切って、電池パックが空の状態から充電したときの目安です。ISW11Fの電源を入れて充電した場合、充電時間は長くなります。

携帯電話機の比吸収率などについて

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種ISW11Fの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※1ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。
この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.603W/kgです。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。
この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。KDDI推奨のauキャリングケースFブラック(0105FCA)(別売)を用いて携帯電話機を身体に装着して使用することで、この携帯電話機は電波防護の国際ガイドラインを満足します※2。KDDI推奨のauキャリングケースFブラック(0105FCA)(別売)をご使用にならない場合には、身体から1.5センチ以上の距離に携帯電話機を固定でき、金属部分の含まれていない製品をご使用ください。
世界保健機関は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。もし個人的に心配であれば、通話時間を抑えたり、頭部や体から携帯電話機を離して使用することができるハンズフリー用機器を利用しても良いとしています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
(http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm)

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、以降に記載の各ホームページをご参照ください。
総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm
一般社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/index02.html
auのホームページ
http://www.au.kddi.com/
富士通のホームページ
http://www.fmworld.net/product/phone/au/sar/

※1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。
※2 携帯電話機本体を側頭部以外でご使用になる場合のSARの測定法については、2010年3月に国際規格(IEC62209-2)が制定されましたが、国の技術基準については、情報通信審議会情報通信技術分科会に設置された電波利用環境委員会にて審議している段階です。(2011年3月現在)

FCC notice

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Note:

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.
However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help and for additional suggestions.

Warning

The user is cautioned that changes or modifications not expressly approved by the manufacturer could void the user's authority to operate the equipment.

FCC RF exposure information

This model phone is a radio transmitter and receiver.
It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.
The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g., at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model.
The SAR value for this model handset when tested for use at the ear is 0.571 W/kg and when worn on the body, as described in this user guide, is 1.18 W/kg.

Body-worn operation

This phone was tested for typical body–worn operations with the back of the phone kept at a distance of 1 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1 cm separation distance between your body and the back of the phone. The use of belt clips, holsters and similar accessories should not contain metallic components.
The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided.
The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of
http://www.fcc.gov/oet/ea/fccid/ after searching on FCC ID YUW–FJI11.
Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) website at http://www.phonefacts.net.

Declaration of Conformity

The product “ISW11F” is declared to conform with the essential requirements of European Union Directive 1999/5/EC Radio and Telecommunications Terminal Equipment Directive 3.1(a), 3.1(b) and 3.2.
The Declaration of Conformity is found on
http://www.fmworld.net/product/phone/

This mobile phone complies with the EU requirements for exposure to radio waves.
Your mobile phone is a radio transceiver, designed and manufactured not to exceed the SAR* limits** for exposure to radiofrequency (RF) energy, which SAR* value, when tested for compliance against the standard is 0.409 W/kg. While there may be differences between the SAR* levels of various phones and at various positions, they all meet*** the EU requirements for RF exposure.

* The exposure standard for mobile phones employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

** The SAR limit for mobile phones used by the public is 2.0 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue, recommended by The Council of the European Union. The limit incorporates a substantial margin of safety to give additional protection for the public and to account for any variations in measurements.

*** Tests for SAR have been conducted using standard operating positions with the phone transmitting at its highest certified power level in all tested frequency bands. Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR level of the phone while operating can be well below the maximum value. This is because the phone is designed to operate at multiple power levels so as to use only the power required to reach the network. In general, the closer you are to a base station antenna, the lower the power output.

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

知的財産権について

■商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

- microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth® SIG. Inc.が所有する登録商標であり、富士通株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。

- Wi-Fi®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。

- 本製品はAdobe Systems IncorporatedのAdobe® Flash® Playerを搭載しています。Adobe Flash Player Copyright (C)1996-2011 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.
  Adobe、FlashおよびFlash Logoは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。
- Excel®、PowerPoint®は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- Microsoft® Wordは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。
- Powered by emblend(TM) Copyright 2009-2010 Aplix Corporation. All rights reserved.
  emblendは、日本および他の国における株式会社アプリックスの商標です。
- 音楽認識テクノロジーおよび関連データはGracenote®によって提供されます。
  Gracenoteは音楽認識テクノロジーおよび関連コンテンツ配信の業界標準です。

  詳細については、www.gracenote.comをご覧ください。
  Gracenote, Inc.提供のCDおよび音楽関連データ:
  copyright © 2000 to present Gracenote. Gracenote Software, copyright © 2000 to present Gracenote.
  本製品およびサービスには、Gracenoteが所有する1つまたは複数の特許が適用されます。適用可能な一部のGracenote特許の一覧については、GracenoteのWebサイトをご覧ください。
  Gracenote、CDDB、MusicID、MediaVOCS, Gracenoteのロゴとロゴタイプ、および "Powered by Gracenote" ロゴは、米国および/またはその他の国におけるGracenoteの登録商標または商標です。
- 「うたとも®」は株式会社レーベルゲートの登録商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- 本製品は、株式会社ACCESSのNetFront BrowserおよびNetFront Document Viewerを搭載しています。
  ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、株式会社ACCESSの日本国、米国またはその他の国における登録商標または商標です。
  (c)2011 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.
  本製品の一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- 「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。
  「ATOK」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、その他権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。
- SPB is a trademark of SPB Software Inc.
- 「おサイフケータイ®」は株式会社NTTドコモの登録商標です。
- FeliCaはソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
  FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。
- (ロゴ)は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- 「モシモカメラ®」は、アイティア株式会社の登録商標です。

- Copyright(C) 2010 DigiOn, Inc. All rights reserved.
  デジオン、DigiOn、DiXiMは、株式会社デジオンの登録商標です。
- StationMobile®は株式会社ピクセラの登録商標です。
- TwitterおよびTwitterロゴはTwitter, Inc.の商標または登録商標です。
- FacebookおよびFacebookロゴはFacebook, Inc.の商標または登録商標です。
- FlickrはYahoo, Inc.の登録商標です。
- 「mixi」「マイミク」は、株式会社ミクシィの登録商標です。
- 「Google」、「Google」ロゴ、「Android」、「Android」ロゴ、「Android マーケット」、「Android マーケット」ロゴ、「Gmail」、「Google Apps」、「Google Calendar」、「Google Checkout」、「Google Earth」、「Google Latitude」、「Google Maps」、「Google Talk」、「Picasa」、および「YouTube」は、Google Inc.の商標です。
- Skype、関連商標およびロゴ、「S」記号はSkype Limited社の商標です。
- 「Jibe」はJibe Mobile株式会社の商標です。

・「UD新丸ゴ」は、株式会社モリサワより提供を受けており、フォントデータの著作権は同社に帰属します。
・AOSS™は株式会社バッファローの商標です。

・DLNA®、DLNAロゴおよびDLNA CERTIFIED™は、Digital Living Network Allianceの商標です。DLNA®, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED™ are trademarks, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.
本機のDLNA認証は富士通東芝モバイルコミュニケーションズ株式会社が取得しました。
・ロヴィ、Rovi、Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米国Rovi Corporationおよび／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
・「GREE」は、日本で登録されたグリー株式会社の登録商標または商標です。
・ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
・HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing,LLCの商標または登録商標です。

・「WiMAX」はWiMAXフォーラムの商標です。
・TRENDMICRO、およびウイルスバスターは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。
・Copyright © 2010-2011 Three Laws of Mobility. All Rights Reserved.

・「TSUTAYA」はカルチュア・コンビニエンス・クラブ（株）の登録商標です。
・Windows、Windows Vistaは米国Microsoft Corporationおよび、その関連会社の商標です。
・WPAはWi-Fi Allianceの商標です。
・「ぴったりボイス」は富士通株式会社の登録商標です。
・その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

■その他

本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。
・MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画（以下、MPEG-4 Video）を記録する場合
・個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
・MPEG-LAよりライセンスを受けた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合

プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA. LLCにお問い合わせください。

・本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために（i）AVC規格準拠のビデオ（以下「AVCビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および／または（ii）AVCビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および／またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。HTTP://WWW.MPEGLA.COM をご参照ください。

・本製品は、VC-1 Patent Portfolio Licenseに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために（i）VC-1規格準拠のビデオ（以下「VC-1ビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および／または（ii）VC-1ビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたVC-1ビデオ、および／またはVC-1ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したVC-1ビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。HTTP://WWW.MPEGLA.COM をご参照ください。

■Windowsの表記について

本書では各OS(日本語版)を以下のように略して表記しています。

- Windows 7は、Microsoft® Windows® 7(Starter、Home Basic、Home Premium、Professional、Enterprise、Ultimate)の略です。
- Windows Vistaは、Microsoft® Windows Vista®(Home Basic、Home Premium、Business、Enterprise、Ultimate)の略です。
- Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating systemまたはMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略です。

■Aplixエンドユーザライセンス契約

ソフトウェアについて
この携帯電話機には当社以外の第三者が所有するソフトウェアが含まれています。ご利用のお客様には、この携帯電話機を使用する限りにおいて、インストールされているソフトウェアの非独占的で譲渡を禁止した使用権が許諾されています。この使用権の許諾をもって、お客様へのソフトウェアの販売と解釈されるものではありません。お客様はソフトウェアの一部または全部の複製・変更・頒布・公衆送信可能化・模倣・改変・リバースエンジニアリングをしたり、ソースコードを明らかにしてはいけません。ソフトウェアの所有者である第三者は、唯一独占的にソフトウェアを所有し、全ての権利を保持しており、利益を享受します。
この携帯電話機にインストールされているソフトウェアは、現状有姿でお客様に使用権を許諾されています。明示・黙示を問わず、すべてのソフトウェアに関して第三者知的財産権の不侵害、商品性、特定目的への適合性等は何ら保証するものではありません。更に、ソフトウェアが連続的に正しく動作することも保証するものではありません。黙示の保証の排除を許さない法域では、黙示の保証は排除されず限定されます。

■Adobe® Flash® Playerエンドユーザ・ライセンス契約

(i) a prohibition against distribution and copying, (ii) a prohibition against modifications and derivative works, (iii) a prohibition against decompiling, reverse engineering, disassembling, and otherwise reducing the software to a human-perceivable form, (iv) a provision indicating ownership of software by this device manufacturer and its suppliers, (v) a disclaimer of indirect, special, incidental, punitive, and consequential damages, and (vi) other industry standard disclaimers and limitations, including, as applicable: a disclaimer of all applicable statutory warranties, to the full extent allowed by law, a limitation of liability not to exceed the price of this product, and/or a provision that the end user's sole remedy shall be a right of return and refund, if any, from this device manufacturer.

■オープンソースソフトウェアについて

- 本製品には、Apache License V2.0に基づきライセンスされるソフトウェアに当社が必要な改変を施して使用しております。
- 本製品には、GNU General Public License(GPL)、GNU Lesser General Public License(LGPL)、その他のライセンスに基づくソフトウェアが含まれております。
  ライセンスに関する詳細は、ISW11Fのメニュー→設定→端末情報→法的情報から「オープンソースライセンス」をご参照ください。
- 本製品で使用しているオープンソースソフトウェアのソースコードは、
  GPL(http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/gpl-2.0.html)、(http://www.gnu.org/licenses/gpl-3.0.html)、
  LGPL(http://www.gnu.org/licenses/lgpl-2.1.html)、
  EPL(http://www.eclipse.org/legal/epl-v10.html)、
  MPL(http://www.mozilla.org/MPL/MPL-1.1.html)、
  CPL(http://www.eclipse.org/legal/cpl-v10.html)
  の規定に従い開示しております。
  詳細については以下のサイトの本製品に関する情報をご参照ください。
  http://www.fmworld.net/product/phone/sp/android/develop/

Gracenote®エンドユーザー使用許諾契約書

本ソフトウエア製品または本電器製品には、カリフォルニア州エメリービル市のGracenote, Inc.(以下「Gracenote」とする)から提供されているソフトウェアが含まれています。本ソフトウエア製品または本電器製品は、Gracenote社のソフトウェア(以下「Gracenoteソフトウェア」とする)を利用し、音楽CDや楽曲ファイルを識別し、アーティスト名、トラック名、タイトル情報(以下「Gracenoteデータ」とする)などの音楽関連情報をオンラインサーバー或いは製品に実装されたデータベース(以下、総称して「Gracenoteサーバー」とする)から取得するとともに、取得されたGracenoteデータを利用し、他の機能も実現しています。お客様は、本ソフトウエア製品または本電器製品の使用用途以外に、つまり、エンドユーザー向けの本来の機能の目的以外にGracenoteデータを使用することはできません。

お客様は、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーを非営利的かつ個人的目的にのみに使用することについて、同意するものとします。お客様は、いかなる第三者に対しても、Gracenote ソフトウェアやGracenoteデータを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。**お客様は、ここに明示的に許諾されていること以外の目的に、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、またはGracenoteサーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。**

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様はGracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバー全ての使用を中止することに同意するものとします。

Gracenoteは、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenoteは、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務もお客様に対して負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc.が本契約上の権利をGracenoteとして直接的にお客様に対し、行使できることに同意するものとします。

Gracenoteのサービスは、統計的処理を行うために、クエリ調査用の固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenoteサービスを利用しているお客様を認識しながらも、特定することなしにクエリを数えられるようにしています。詳細については、Webページ上の、Gracenoteのサービスに関するGracenoteプライバシーポリシーを参照してください。

Gracenoteソフトウェアとgracenoteデータの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用が許諾されるものとします。Gracenoteは、Gracenoteサーバーにおける全てのGracenoteデータの正確性に関して、明示的または黙示的を問わず、一切の表明や保証をしていません。Gracenoteは、妥当な理由があると判断した場合、Gracenoteサーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenoteソフトウェアまたはgracenote サーバーにエラー、障害のないことや、或いはGracenoteソフトウェアまたはGracenoteサーバーの機能に中断が生じないことの保証は致しません。Gracenoteは、将来Gracenoteが提供する可能性のある、新しく拡張や追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenoteは、任意の時点でサービスを中止できるものとします。

- **Gracenoteは、黙示的な商品適合性保証、特定目的に対する商品適合性保証、権利所有権、および非侵害性についての責任を負わないものとし、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。Gracenoteは、お客様によるGracenoteソフトウェアまたは任意のGracenoteサーバーの利用により、得る結果について保証しないものとします。いかなる場合においても、Gracenoteは結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。**

索引

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

大切な地球のために、一人ひとりができること。

それは、たとえばケータイや取扱説明書のリサイクルという、とても身近なことから始められます。

ケータイの本体や電池に含まれている希少金属や、取扱説明書などの紙類はリサイクルすることができます。
取扱説明書などの紙類は古紙原料として、製紙会社で再生紙となり、次の印刷物に生まれ変わります。また、このリサイクルによる資源の売却金は、国内の森林保全活動に役立てています。

ご不要になったケータイや取扱説明書は、お近くのauショップへ。
みなさまのご協力をお願いいたします。

使い終わったケータイに入ったデータは、バックアップや消去がしっかりとできるので安心です。

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

http://www.au.kddi.com/notice/recycle/index.html

お問い合わせ先番号 お客さまセンター

総合・料金について（通話料無料）

一般電話からは
0077-7-111

au電話からは
局番なしの157番

PRESSING ZERO WILL CONNECT YOU TO AN OPERATOR AFTER CALLING 157 ON YOUR au CELLPHONE.

紛失・盗難・故障・操作方法について
（通話料無料）

一般電話からは
0077-7-113

au電話からは
局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。
（無料）

0120-977-033（沖縄を除く地域）
0120-977-699（沖縄）

この取扱説明書は再生紙を使用しています。
取扱説明書リサイクルにご協力ください。
このマークのあるお店で回収し、循環再生紙として再利用します。お近くのauショップへお持ちください。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

2012年1月第3版
発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：富士通東芝モバイルコミュニケーションズ株式会社